（4）教職経験による特別選考

（宮城県）

選考名称	教職経験者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ
	（具体的に）		満 59 歳以下
資格要件	①出願時に宮城県内・仙台市内の国公立学校の実習助手，寄宿舎指導員，常勤講師，非常勤講師，代替養護教諭，代替栄養教諭，代替実習助手又は代替寄宿舎指導員に就いており，平成19年4月1日から平成24年5月25日までに宮城県内・仙台市内の国公立学校での常勤講師，代替養護教諭又は代替栄養教諭としての経験が24月以上ある者。 ②出願時に学校教育法第1条に定められた学校の校長，副校長，教頭，主幹教諭，指導教諭，教諭，養護教諭又は栄養教諭に継続して24月以上就いている者。		
資格要件の確認方法	出願時に提出する人物証明書，採用候補者名簿登載後に提出する在職証明書		
選考方法・試験内容	第1次選考については「専門教養」「実技(実技のある教科のみ)」「集団面接」，第2次選考については一般選考と同様とする。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	335	257			41		633
平成23年度採用者数（名）	64	50			5		119
平成24年度受験者数（名）	309	276	39		44		668
平成24年度採用者数（名）	60	41	9		7		117
平成25年度受験者数（名）	317	280	45		41		683

（山形県）

選考名称	現職教員特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と異なる
	（具体的に）		満 39 歳以下
資格要件	平成25年3月31日現在、本県以外において、志願する校種・教科・科目で、国立大学法人附属学校並びに公立の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の正式採用教員として、継続して5年以上在職している40歳未満の心身ともに健康な者。		
資格要件の確認方法	在職証明書を提出。		
選考方法・試験内容	第一次選考試験において、「教職教養・一般教養」を「小論文」に代える。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	14	7	2	1	1		25
平成23年度採用者数（名）	11	2	1	1			15
平成24年度受験者数（名）	12	4	1		2		19
平成24年度採用者数（名）	2	2			1		5
平成25年度受験者数（名）	14	7	2	1			24

（福島県）

選考名称	特別選考Ⅰ		開始時期	従来から		
対象となる校種・教科	全校種、全教科(科目)		特別免許状の活用	無		
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	選択してください。		
	（具体的に）			満	50	歳以下
資格要件	① 一般選考に示した資格要件を満たすこと ② 教諭(現職、過去の実績を問わない。)として、引き続き3年以上の教職経験があること。 ③ 平成25年4月1日現在、満35歳以上50歳以下の者					
資格要件の確認方法	任命権者が発行する職歴証明書により確認する。					
選考方法・試験内容	一次試験において、小論文、指導案作成、模擬授業(特別支援学校は特別支援教育についての実践的内容･方法に関する試験)、個人面接(実技を伴う教科は実技試験も加える。) 二次試験は一般選考と同様					

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数(名)	22	8	12	12	5		59
平成23年度採用者数(名)	7	0	0	0	0		7
平成24年度受験者数(名)			6	5			11
平成24年度採用者数(名)			1	1			2
平成25年度受験者数(名)	24	16	14	11	3		68

（茨城県）

選考名称	講師等経験者特別選考		開始時期	従来から		
対象となる校種・教科	小学校，中学校（国・数・理・保体・英），高校（国・数・保体・英・農・工・商），特別支援学校，養護教諭		特別免許状の活用	無		
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限	基本的年齢制限と同じ		
	（具体的に）	小学校37名程度，中学校20名程度，高校10名程度，特別支援学校4名程度，養護教諭若干名		満	39	歳以下
資格要件	受験する学校種において，本県内の臨時的任用の講師，養護助教諭，実習助手，寄宿舎指導員（非常勤講師は除く）として勤務し，かつ直近5年で36月以上の勤務経験を有すること					
資格要件の確認方法	最終勤務校の校長が証明する志願校種勤務実績証明書の提出					
選考方法・試験内容	対象となった者は，特別選考単願希望者のみ，第1次試験のうち，一般教養・教職専門の試験を免除する。一般選考との併願者は，第1次試験を全て受験する。					

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数(名)	84	37	82	47	32	0	282
平成23年度採用者数(名)	24	16	11	5	3	0	59
平成24年度受験者数(名)	86	57	79	37	31	0	290
平成24年度採用者数(名)	40	18	10	6	3	0	77
平成25年度受験者数(名)	93	58	69	36	39	0	295

（栃木県①）

選考名称	教職経験により一部試験を免除した選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種、教科・科目	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 44・49 歳以下
資格要件	次の各号のすべてに該当する者。（ただし、イについてはaまたはbに該当するもの） ア　都道府県（栃木県は除く）または指定都市が実施する教員採用選考試験に合格し、現在、正規任用の主幹教諭、指導教諭、教諭または養護教諭（いずれも、臨時的任用教職員及び非常勤講師を除く）として勤務し、都道府県（栃木県は除く）または指定都市において、平成25年３月31日まで継続して5年以上の勤務が見込まれる者（休職、育休等の期間を除く）。ただし、受験する校種、教科・科目と同一の教職経験を2年以上有している者とする。 イ　a　昭和43年4月2日以降に生まれた者。 　b　岩手県、宮城県、福島県、仙台市に勤務する東日本大震災の被災者で、家族の避難等により栃木県内への移住の必要性が認められる等の理由により、本県への新規採用教員選考試験の受験に関し、任命権者の了解が得られている者については、昭和38年4月2日以降に生まれた者。		
資格要件の確認方法	在職証明書（様式自由、任命権者の証明したもの）を提出させるとともに、履歴書に勤務経験のある校種、教科・科目等を記載させ、書類選考を実施。		
選考方法・試験内容	対象となった者には、1次試験を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	13	1	3	1	2		20
	平成23年度採用者数（名）	10	1	3	1	1		16
	平成24年度受験者数（名）	11	2	0	1	2		16
	平成24年度採用者数（名）	9	1	0	1	2		13
	平成25年度受験者数（名）	19	3	4	4	1		31

（栃木県②）

選考名称	講師等の経験により一部試験を免除した選考	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	全校種、教科・科目	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 34 歳以下
資格要件	次の各号のすべてに該当する者。 ア　昭和53年4月2日以降に生まれた者。 イ　平成21年4月1日から平成24年3月31日までの3年間に栃木県内の講師（非常勤講師を含む）等として通算で12月以上の勤務をしている者。 ウ　平成24年度栃木県公立学校新規採用教員選考試験において不合格となった者のうち第2次試験でAランクの評定を受けた者。		
資格要件の確認方法	「平成24年度栃木県公立学校新規採用教員選考試験の結果について（通知）」のコピー、勤務状況報告書の提出。		
選考方法・試験内容	対象となった者には、1次試験を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数（名）	14	8	10	2	1		35

（群馬県①）

選考名称	現職教員特別選考試験	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教員	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 39 歳以下
資格要件	出願する校種と同じ校種の国公立学校の正規教員として現に勤務し、平成24年3月31日現在、休職及び育児休業期間を除き、3年以上在職する人。 ただし、（ア）小学校に在職する人（養護教員は除く）で、中学校教諭普通免許状を所有している人又は平成25年3月31日までに取得見込みの人は、中学校教員に出願できる。 （イ）中学校に在職する人（養護教員は除く）で、小学校教諭普通免許状を所有している人または平成25年3月31日までに取得見込みの人は、小学校教員に出願できる。 （ウ）上記（ア）（イ）の場合で、両校種普通免許状を所有又は取得見込みの人は、小中併願も可能である。		
資格要件の確認方法	自己申告による。		
選考方法・試験内容	第1次選考のうち「一般教養・教職に関する科目」を免除し、「教科教育法に関する科目（小）」、「教科に関する科目（中・高）」、「特別支援教育に関する科目（特支）」、「養護に関する科目（養）」及び「実技（中・高）」の受験となる。ただし、小中併願者は、「教科教育法に関する科目（小）」及び「教科に関する科目（中）」の両方を受験することになる。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	13	0	3	1	1		18
	平成23年度採用者数（名）	2	1	1	0	1		5
	平成24年度受験者数（名）	20	2	3	2	0		27
	平成24年度採用者数（名）	6	1	0	0	0		7
	平成25年度受験者数（名）	25	3	5	2	0		35

（群馬県②）

選考名称	臨時的任用教員経験者特別選考試験	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教員	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 39 歳以下
資格要件	平成19年4月1日から平成24年3月31日までの間に群馬県の公立学校（幼稚園は除く）で臨時的任用教員又はさくらプラン・わかばプラン非常勤講師等として、36か月以上勤務した経験を有する人。 ただし、（ア）臨時的任用教員とは、欠員地公臨、産・育休補助教員等であり、さくらプラン・わかばプラン非常勤講師等とは県費任用による非常勤講師及び市町村費任用によるマイタウンティーチャー等（ただし、いずれも長期休業中を除いて、一つの学校において週30時間以上の勤務に限る） （イ）経験月数の数え方は、発令期間が1月の中に1日でも存在すれば当該月は経験月とする。 （ウ）経験期間は連続している必要はない。また、異校種の経験を合算することができる。 （エ）現に正規の国公立学校職員として勤務している人は出願できない。		
資格要件の確認方法	経験月数を証明する辞令の写し（無い場合は在職証明書）を提出する。		
選考方法・試験内容	第1次選考のうち「一般教養・教職に関する科目」を免除し、「教科教育法に関する科目（小）」、「教科に関する科目（中・高）」、「特別支援教育に関する科目（特支）」、「養護に関する科目（養）」及び「実技（中・高）」の受験となる。ただし、小中併願受験者は、「教科教育法に関する科目（小）」及び「教科に関する科目（中）」の両方とも受験する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	60	99	75	20	15		269
	平成23年度採用者数（名）	17	30	11	9	1		68
	平成24年度受験者数（名）	138	173	76	22	22		431
	平成24年度採用者数（名）	47	53	12	4	3		119
	平成25年度受験者数（名）	93	149	83	23	22		370

（埼玉県①）

選考名称	経験者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高校（自立活動以外）、養護教員	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 59 歳以下
資格要件	埼玉県内の公立学校における志願区分に該当する本採用教員としての教職歴が平成24年3月31日現在2年以上の者、又は埼玉県外の公立学校における志願区分に該当する本採用教員としての教職歴を平成24年3月31日現在2年以上有し、現職である者。		
資格要件の確認方法	履歴書の写し（所属長が原本証明したもの）、又は本採用時の人事異動通知書及び在職証明書		
選考方法・試験内容	第1次試験を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	103	71			18		192
	平成23年度採用者数（名）	32	16			5		53
	平成24年度受験者数（名）	83	67			9		159
	平成24年度採用者数（名）	30	13			2		45
	平成25年度受験者数（名）	58	26	20		4		108

（埼玉県②）

選考名称	臨時的任用教員経験者特別選考A・B	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高校（特別支援教育を除く）、養護教員	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 59 歳以下
資格要件	○臨時的任用教員経験者特別選考A 埼玉県内の公立学校（さいたま市立小・中・特別支援学校（小・中学部）を除く）及び同県内国立大学法人が設置する学校における常勤の臨時的任用教員（養護教員）又は任期付短時間勤務教員（養護教員）としての経験を直近3年間で7か月以上有する者。ただし、以下に掲げる要件に留意する。 ①臨時的任用教員等の経験は、上記に掲げる学校での経験とする。なお、埼玉県内の市町村で単独に採用する常勤の教員経験期間も対象とする。 ②直近3年間とは、平成21年4月1日から平成24年3月31日までの期間とする。 ③経験月数の数え方は、発令期間が1月の中に1日でも存在すれば、当該月は経験月とする。 ④経験期間は、連続している必要はない。また、異校種の経験を合算することができる。 ⑤非常勤講師の経験は対象とならない。 ○臨時的任用教員経験者特別選考B 上記の条件を全て満たし、 ・平成24年度埼玉県公立小・中学校等教員採用選考試験第2次試験結果の総合評価が「C」の者（小・中・養）。 ・出願教科（科目）の平成24年度埼玉県公立高等学校等教員採用選考試験第1次試験に合格した者（高校）。		
資格要件の確認方法	経験期間を証明する辞令の写し、在職証明書、履歴書の写し（所属長が原本証明したもの）のいずれか。		
選考方法・試験内容	臨時的任用教員経験者特別選考A　第1次試験は、筆答試験に代えて論文試験と面接試験とする。（小・中・養） 第1次試験の一般教養・教職科目を免除する。（高校） 臨時的任用教員経験者特別選考B　第1次試験を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	924	856	497		119		2,396
	平成23年度採用者数（名）	265	152	79		17		513
	平成24年度受験者数（名）	951	905	561		121		2,538
	平成24年度採用者数（名）	245	159	93		11		508
	平成25年度受験者数（名）	1,092	980	587		113		2,772

（神奈川県①）

選考名称	正規教員経験者	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種等・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 59 歳以下
資格要件	公立学校の正規教員として平成24年3月31日までに2年以上（休職、育児休業等の期間を除く）の勤務経験（ただし、受験する校種等・教科の免許状を所有し、かつ同一の教職経験に限る）		
資格要件の確認方法	職歴を申告する書類の提出。内定者は、職歴証明書の提出。		
選考方法・試験内容	第1次試験において筆記試験を免除し、個人面接を課す。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	74	41	68	15	9		207
平成23年度採用者数（名）	25	5	18	12	2		62
平成24年度受験者数（名）	71	45	72	21	8		217
平成24年度採用者数（名）	11	6	9	10	2		38
平成25年度受験者数（名）	78	35	63	21	8		205

（神奈川県②）

選考名称	臨時的任用職員経験者	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種等・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 59 歳以下
資格要件	A　神奈川県内公立学校（県内政令指定都市立の学校を含む）の臨時的任用職員（非常勤講師を除く）として平成20年4月1日から平成24年3月31日までの4年間に通算2年以上の勤務経験（ただし、受験する校種等・教科の免許状を所有し、かつ同一の教職経験に限る。） B　神奈川県内公立学校（横浜市立及び川崎市立の学校を除く）の臨時的任用職員（非常勤講師を除く）として平成22年4月1日から平成24年3月31日までの2年間に通算1年以上の勤務経験を有し、平成24年5月1日現在も神奈川県内公立学校（県内政令指定都市立の学校を除く）の臨時的任用職員（非常勤講師を除く）として任用されていること（ただし、受験する校種等・教科の免許状を所有し、かつ同一の教職経験に限る。） ※　なお、上記A及びBのいずれにおいても、特別支援学校を受験する場合は、特別支援学校教諭（盲・聾・養護学校教諭）免許状の所有の有無を問わない。		
資格要件の確認方法	職歴を申告する書類の提出。内定者は、職歴証明書の提出。		
選考方法・試験内容	第1次試験において、筆記試験を免除し、個人面接を課す。ただし、高等学校、特別支援学校区分の受験者は、筆記試験のうち一般教養・教職専門試験を免除する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	213	247	208	42	35		745
平成23年度採用者数（名）	60	79	56	27	11		233
平成24年度受験者数（名）	346	369	264	57	52		1,088
平成24年度採用者数（名）	111	105	45	43	13		317
平成25年度受験者数（名）	248	270	200	206	51		975

（富山県）

選考名称	特別選考　教職経験	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	受検種目・受検教科（科目）の教諭普通免許状を所有するか、平成25年３月31日までに取得見込みであり、国立大学法人又は地方公共団体が設置する学校(幼稚園を除く)の主幹教諭、指導教諭、教諭又は養護教諭として平成24年３月31日まで継続して３年以上の勤務経験(休職、育児休暇等の期間を除く)があり、かつ出願時も引き続き任用中の者。		
資格要件の確認方法	第２次検査の結果通知後、任用候補者名簿に登載された者のみに在職・勤務証明書を提出させる。		
選考方法・試験内容	１次検査…小論文、専門教科筆答検査、個人面接、集団面接 ２次検査…教養、適性検査、個人面接、選択実技(小学校、特別支援(小)の受検者のみ)		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成２３年度受験者数（名）	10	10		2			22
	平成２３年度採用者数（名）	7	5		2			14
	平成２４年度受験者数（名）	12	7			1		20
	平成２４年度採用者数（名）	6	2			1		9
	平成２５年度受験者数（名）	17	8		1	1		27

（石川県）

選考名称	正規教員としての勤務経験を有する受験者を対象とした選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小、中高、養護教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 50 歳以下
資格要件	一般選考の受験資格を全て満たし、国公立学校の正規教員（教諭、養護教諭）として、平成２４年３月３１日現在、３年以上（休職、育児休業の期間を除く）の勤務経験があり、かつ、次の①②いずれかに該当する者 ①現に、国公立学校の正規教員（教諭、養護教諭）である者 ②過去に、国公立学校の正規教員（教諭、養護教諭）であった者で、本県国公立学校の講師（臨時的任用又は非常勤）として、平成２３年４月１日から平成２５年３月末日までに、１１ヵ月以上の勤務経験を有する者（見込みを含む） (注)・３年以上ある正規教員勤務経験と同一の受験区分での受験に限る ・講師勤務経験は、該当月に、１日でも勤務日数がある場合は、１月と数える		
資格要件の確認方法	出願時には自己申告書を提出し、採用候補者となった者は、受験資格に該当する職歴証明を提出		
選考方法・試験内容	受験区分：小学校教諭等→一般選考の試験内容から、筆記試験及び実技試験を免除 受験区分：中学校教諭等及び高等学校教諭等、養護教諭→一般選考の試験内容から、筆記試験における総合教養を免除		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成２３年度受験者数（名）	39	高に含む	16				55
	平成２３年度採用者数（名）	12	1	2				15
	平成２４年度受験者数（名）	36	高に含む	21				57
	平成２４年度採用者数（名）	9	2	1		1		13
	平成２５年度受験者数（名）	38	高に含む	22				60

（山梨県）

選考名称	教職経験者を対象とした特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	すべての校種	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 39 歳以下
資格要件	次の①～③のいずれかの経験を有する者 ①過去において山梨県または他の都道府県の公立の小・中・高・特支の教諭もしくは養護教諭・栄養教諭として3年以上正規教員として勤務した経験を有する者。 ②現に他の都道府県・指定都市の公立の小・中・高・特支の教諭もしくは養護教諭・栄養教諭として正規職員の職にある者。 ③平成20年4月1日以降，山梨県の公立学校の小・中・高・特別支援学校の臨時的任用教職員（期間採用教員・代替職員）として，平成25年3月31日現在で通算3年以上の勤務経験（見込も含む）がある者		
資格要件の確認方法	県内の場合は，在職経歴書で確認。県外の場合は，任免権者の教育委員会発行の履歴証明書を提出させる。		
選考方法・試験内容	第一次検査において，一般教職教養検査を免除する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	34	67	31	14	4	0	150
平成23年度採用者数（名）	10	12	6	4	1	0	33
平成24年度受験者数（名）	36	68	42	17	5	0	168
平成24年度採用者数（名）	13	15	9	5	1	0	43
平成25年度受験者数（名）	35	60	52	18	9	0	174

（静岡県）

選考名称	教職経験者を対象とした選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・教科、養護教員	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	現職2年以上、元職5年以上、講師は直近の3年で、2年以上の経験を有する。		
資格要件の確認方法	最終勤務校の所属長による勤務歴証明による。		
選考方法・試験内容	教職・一般教養を課題作文にかえる以外は、一般選考と同様とする。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	130	68	117	117	40		472
平成23年度採用者数（名）	23	19	25	31	5		103
平成24年度受験者数（名）	106	60	115	112	34		427
平成24年度採用者数（名）	21	11	17	26	2		77
平成25年度受験者数（名）	126	59	128	131	35		479

（愛知県①）

選考名称	現職教諭を対象とした特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	国立大学法人が設置する学校又は公立学校の正規任用の教諭又は養護教諭の職にあり、平成24年４月１日現在において、３年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）の勤務実績を有する人		
資格要件の確認方法	出願資格を確認できる、任用の期間及び現職にあることなどが分かる在職期間証明書、職歴証明書又は履歴書の写し等を提出する。		
選考方法・試験内容	書類選考の結果、相当と認めた人は、第１次試験を免除する。第２次試験は「一般選考」と同じ。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成２３年度受験者数（名）	32	15	40	15	2		104
平成２３年度採用者数（名）	12	11	17	6	1		47
平成２４年度受験者数（名）	46	7	34	12	3		102
平成２４年度採用者数（名）	26	3	12	7	1		49
平成２５年度受験者数（名）	34	6	34	19	4		97

（愛知県②）

選考名称	元教諭・講師経験者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	選択してください。 満 59 歳以下
資格要件	次のア及びイをともに満たす人に限る。 ア　平成24年４月１日以降に、愛知県内の公立学校（名古屋市立学校を除く。）の職員（正規任用の教諭及び養護教諭を除き、非常勤の職にある者を含む。）として勤務し、出願時に勤務する学校において所属長の推薦が得られた人 イ　次の（ア）又は（イ）において、３年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）の勤務実績を有する人 ※次の（ア）の勤務実績と（イ）の勤務実績は合算することができる。 （ア）元教諭としての勤務実績 　平成24年３月31日までに、国立大学法人が設置する学校又は公立学校において正規任用の教諭又は養護教諭としての勤務実績を有すること。 （イ）講師経験者としての勤務実績 　平成17年４月１日から平成24年３月31日までの７年間において、愛知県内の公立学校（名古屋市立学校を含む。）において講師（非常勤の職にある者を除く）又は養護教諭（正規任用者及び非常勤の職にある者を除く。）としての勤務実績を有すること。 ※勤務実績の算定方法について 　元教諭又は講師（非常勤の職にある者を除く。）として１日以上勤務している月は、１か月として算定することができる。		
資格要件の確認方法	所定の「元教諭・講師経験者特別選考推薦書」の〔受験者記入欄〕に必要事項を記入の上、出願時に勤務する愛知県内の公立学校（名古屋市立学校を除く。）の所属長の推薦書を提出する。		
選考方法・試験内容	書類選考の結果、相当と認めた人は、第１次試験を免除する。第２次試験は「一般選考」と同じ。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成２３年度受験者数（名）	183	101	72	59	46		461
平成２３年度採用者数（名）	44	35	24	20	22		145
平成２４年度受験者数（名）	215	111	86	68	44		524
平成２４年度採用者数（名）	43	24	30	18	19		134
平成２５年度受験者数（名）	225	154	81	67	45		572

（三重県①）

選考名称	教職経験者を対象とした特別選考［Ⅰ］	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	一般選考を実施する全校種・教科等	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	（1）学校教育法第9条及び地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当しない人 （2）要項に定める教育職員免許状を有する人または平成25年3月31日までに取得見込の人 （3）平成24年3月31日現在、休職の期間を除き、国立または公立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭・主幹教諭・指導教諭・養護教諭または栄養教諭として3年以上の勤務経験を有する人		
資格要件の確認方法	人事記録の写し(末尾に任命権者または所属長の証明を付したもの)の提出によって確認する。		
選考方法・試験内容	（1）第1次選考試験の「筆答試験（教養）」を「小論文」による選考に代えて実施する。 他の筆答試験（専門）、集団面接は一般選考と同様に受験する。 （2）第1次選考試験の合格者は、一般選考と同様、第2次選考試験のすべてを受験する。 （3）教職経験者を対象とする特別選考［Ⅰ］の対象とならなかった場合、一般選考を受験することができる。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	28	7	8	3	3	0	49
	平成23年度採用者数（名）	10	2	5	1	1	0	19
	平成24年度受験者数（名）	23	9	5	3	1	0	41
	平成24年度採用者数（名）	8	2	1	0	0	0	11
	平成25年度受験者数（名）	33	5	19	6	0	0	63

（三重県②）

選考名称	教職経験者を対象とした特別選考［Ⅱ］	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭及び養護教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	（1）学校教育法第9条及び地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当しない人 （2）要項に定める教育職員免許状を有する人または平成25年3月31日までに取得見込の人 （3）平成19年4月1日から平成24年3月31日までの5年間のうち、36月以上三重県内公立学校及び三重大学教育学部附属学校において下記のアまたはイの職種で任用されていた人 ア　小学校、中学校、高等学校または特別支援学校教諭申込者においては、講師（非常勤講師を除く） イ　養護教諭申込者においては、養護助教諭（非常勤を除く）		
資格要件の確認方法	受験資格の有無は、「教職歴申告書」を参考に教職経験年数を確認する。		
選考方法・試験内容	（1）第1次選考試験の「筆答試験（教養）」を「人物証明書」による選考に代えて実施する。 他の筆答試験（専門）、集団面接は一般選考と同様に受験する。 （2）第1次選考試験の合格者は、一般選考と同様、第2次選考試験のすべてを受験する。 （3）教職経験者を対象とする特別選考［Ⅱ］の対象とならなかった場合、一般選考を受験することができる。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	154	135	84	28	39	0	440
	平成23年度採用者数（名）	31	32	20	6	6	0	95
	平成24年度受験者数（名）	189	136	85	25	46	0	481
	平成24年度採用者数（名）	35	23	16	7	6	0	87
	平成25年度受験者数（名）	182	149	77	19	38	0	465

（大阪府）

選考名称	教職経験者等対象の選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全ての校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 59 歳以下
資格要件	**現職教諭**：平成24年4月1日現在、公立学校に在職しており、平成25年3月31日までに通算2年以上の在職経験（休職中である期間を除く。）があること。（昭和42年4月2日以降に出生していること） **常勤講師**：平成22年4月1日から平成24年3月31日までの間に大阪府内の公立学校における講師又は養護助教諭としての勤務経験（非常勤の経験は含まない。）がある人で、その勤務経験が平成24年3月31日までに通算3年以上あること。 **実習助手又は寄宿舎指導員**：平成24年4月1日現在、在職しているとともに、平成24年3月31日までに同職の勤務経験が通算3年以上（休職中である期間を除く。）あること。		
資格要件の確認方法	出願時は、願書により確認。合格後は、在職証明書を提出させて確認。		
選考方法・試験内容	現職教諭：一次面接テスト、二次面接テスト 常勤講師及び実習助手又は寄宿舎指導員：一次面接テスト、二次は一般選考と同じ		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	245	190	193	31	44	2	705
	平成23年度採用者数（名）							123
	平成24年度受験者数（名）	362	328	290	38	81	0	1,099
	平成24年度採用者数（名）							221
	平成25年度受験者数（名）	372	394	301	43	80	0	1,190

（奈良県）

選考名称	現職教諭特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 44 歳以下
資格要件	受験する校種で、現に国立及び公立（奈良県以外）学校教諭、私立学校の正規の現職教員として3年以上勤務（平成24年3月31日現在における勤務年数）している人		
資格要件の確認方法	出願時の願書 合格時に提出される在職証明		
選考方法・試験内容	1次試験の免除　※今年度から1次試験の免除に変更		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	12	13	18	1	1		45
	平成23年度採用者数（名）	6	3	4		1		14
	平成24年度受験者数（名）	12	11	15	2	2	1	43
	平成24年度採用者数（名）	6	1	4	1		1	13
	平成25年度受験者数（名）	25	21	25	3	3	1	78

（鳥取県）

選考名称	現職教諭を対象とした選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校教諭　中学校教諭（数学・理科）　特別支援学校教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 49 歳以下
資格要件	一般選考の受験資格を満たす者の内、他の都道府県の公立又は国立大学法人が設置する小学校・中学校・特別支援学校に正式採用教諭として平成25年3月31日において3年以上勤務し、かつ、現在も志願する校種に勤務している者		
資格要件の確認方法	人事記録の写し		
選考方法・試験内容	第一次選考試験における全ての筆記試験及び技能・実技試験を免除し、面接試験のみ実施		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成24年度受験者数（名）	14						14
	平成24年度採用者数（名）	10						10
	平成25年度受験者数（名）	19	5		1			25

（岡山県）

選考名称	特別選考E［教職経験者を対象とした特別選考］	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 39 歳以下
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ｱ)一般選考の受験資格を満たす者。 (ｲ)本県又は県外の公立学校の教諭又は養護教諭（いずれも正規教員）として，出願時に2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の勤務経験に限る。）がある者で，かつ次のいずれかの要件を満たす者。 ①現に県外の公立学校の教諭又は養護教諭（いずれも正規教員）の職にある者。 ②かつて本県又は県外の公立学校の教諭又は養護教諭（いずれも正規教員）として勤務し，すでに退職した者で，退職日から5年を経過していない者。		
資格要件の確認方法	出願時に特別選考調書を提出させる。		
選考方法・試験内容	書類選考の結果，特別選考の対象となった者には，第1次試験において筆記試験を免除し，特別面接を実施する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	24	9	9		3		45
	平成23年度採用者数（名）	8	3	0	6	1		18
	平成24年度受験者数（名）	40	17	19		2		78
	平成24年度採用者数（名）	12	9	5	2	0		28
	平成25年度受験者数（名）	67	12	20	11	4		114

（広島県①）

選考名称	現職教員を対象とした特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	一般選考と同じ（養護教諭については実施しない）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 44 歳以下
資格要件	一般選考の受験資格の全ての要件を満たす者であって，次に示された要件を満たす者。 国公立学校における正規任用教員（広島県，広島市の公立学校正規任用教員を除く。任期を定めて採用された教員を除く。）として，平成24年3月31日までに通算して3年以上（受験する校種（特別支援学校は各部），教科（科目，分野）と同一の教職経験であって，休職等の期間を除く。任期を定めて採用された期間を除く。）の勤務経験がある者。		
資格要件の確認方法	出願時の受験願により確認する。なお，第2次試験の結果通知後に，職歴を証明する書類（発令された履歴事項が全て記載されたもので，任命権者（雇用主）の証明印が必要）を提出させ確認する。		
選考方法・試験内容	個人面接，模擬授業		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	24	6	2	2			34
平成23年度採用者数（名）	10	2	2	0			14
平成24年度受験者数（名）	32	14	9	1			56
平成24年度採用者数（名）	9	4	0	0			13
平成25年度受験者数（名）	36	15	13	4			68

（広島県②）

選考名称	臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	一般選考と同じ（養護教諭については実施しない）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 44 歳以下
資格要件	一般選考の受験資格の全ての要件を満たす者であって，次に示された要件を満たす者。 広島県・広島市の公立学校で実習助手（本務者で教育職員免許状所有者），育休任期付職員，臨時的任用職員，非常勤講師として受験前過去4年間（平成20年度から平成23年度まで）で通算36月以上の実務経験を有する者であること。ただし，勤務が同一職種，同一校種(特別支援学校においては，同一部とする。)，同一教科(科目，分野)の場合に限る。		
資格要件の確認方法	出願時の受験願により確認する。なお，第2次試験の結果通知後に，職歴を証明する書類（発令された履歴事項が全て記載されたもので，任命権者（雇用主）の証明印が必要）を提出させ確認する。		
選考方法・試験内容	第1次試験：小論文，グループワーク 第2次試験：個人面接，模擬授業，実技試験		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成25年度受験者数（名）	136	185	112	15			448

（徳島県①）

選考名称	現職教員を対象とした選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	すべての校種，教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と異なる
	（具体的に）		満 49 歳以下
資格要件	現に，他の都道府県に所在する国公立の小・中・高等学校・中等教育学校又は特別支援学校に勤務し，平成24年3月末現在，3年以上在籍する者。		
資格要件の確認方法	履歴書，第2次審査時に公立学校共済組合員証などの写しの提出。		
選考方法・試験内容	第1次審査の筆記審査（教養）免除。他は一般選考と同じ。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	43	12	6	3	1		65
	平成23年度採用者数（名）	10	2	1	1	0		14
	平成24年度受験者数（名）	38	12	10	5	1		66
	平成24年度採用者数（名）	10	1	3	1	1		16
	平成25年度受験者数（名）	40	13	7	4	1		65

（徳島県②）

選考名称	本県での教職経験を有する者を対象とした選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	すべての校種，教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と異なる
	（具体的に）		満 49 歳以下
資格要件	過去に，本県に所在する公立の小・中・高等学校・特別支援学校の教諭の職にあった者。		
資格要件の確認方法	履歴書等		
選考方法・試験内容	第1次審査の筆記審査（教養）免除。他は一般選考と同じ。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	1	0	1	0	0		2
	平成23年度採用者数（名）	0	0	1	0	0		1
	平成24年度受験者数（名）	0	0	2	0	0		2
	平成24年度採用者数（名）	0	0	1	0	0		1
	平成25年度受験者数（名）	1	0	0	0	0		1

（徳島県③）

選考名称	臨時教員に係る特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	すべての校種，教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 49 歳以下
資格要件	平成24年4月1日から出願締切日までの間に，本県の小・中・高等学校・特別支援学校で臨時教員として任用されていること。過去5年間に36月以上，本県の小・中・高等学校・特別支援学校で臨時教員としての勤務経験を有すること。		
資格要件の確認方法	国，県・市町村教育委員会，私立学校の証明書の提出。		
選考方法・試験内容	第1次審査の筆記審査（教養）免除。他は一般選考と同じ。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	77	73	91	38	17		296
平成23年度採用者数（名）	15	14	14	11	2		56
平成24年度受験者数（名）	88	74	91	39	21		313
平成24年度採用者数（名）	23	13	12	7	2		57
平成25年度受験者数（名）	85	94	96	40	29		344

（香川県①）

選考名称	特別選考Ⅰ②	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 49 歳以下
資格要件	過去において本県又は他の都道府県・指定都市の公立学校の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にあった者。		
資格要件の確認方法	当該都道府県・指定都市の教育委員会の発行する履歴証明書を出願時に提出させる。		
選考方法・試験内容	総合教養試験を免除する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	6	4	5	4	2	0	21
平成23年度採用者数（名）	1	0	0	0	0	0	1
平成24年度受験者数（名）	5	8	5	4	2	0	24
平成24年度採用者数（名）	2	2	0	0	0	0	4
平成25年度受験者数（名）	2	3	5	4	0	0	14

（香川県②）

選考名称	特別選考Ⅰ③	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 49 歳以下
資格要件	現に他の都道府県・指定都市の公立学校の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にある者。		
資格要件の確認方法	願書に記入された職歴内容で確認する。		
選考方法・試験内容	総合教養試験を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	33	12	7	3	2	1	58
	平成23年度採用者数（名）	18	5	2	1	1	1	28
	平成24年度受験者数（名）	24	16	4	4	1	0	49
	平成24年度採用者数（名）	7	7	0	3	1	0	18
	平成25年度受験者数（名）	28	16	9	3	2	0	58

（香川県③）

選考名称	特別選考Ⅰ④	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	高等学校、特別支援学校	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 49 歳以下
資格要件	現に本県県立学校において10年以上実習助手の職(臨時又は非常勤の者を除く。)にある者。		
資格要件の確認方法	願書に記入された職歴内容で確認する。		
選考方法・試験内容	総合教養試験を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）			1	0			1
	平成23年度採用者数（名）			0	0			0
	平成24年度受験者数（名）			3	0			3
	平成24年度採用者数（名）			2	0			2
	平成25年度受験者数（名）			2	0			2

（香川県④）

選考名称	特別選考　Ⅰ⑤	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 49 歳以下
資格要件	本県の国公立の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校において、講師等(臨時的に任用され、常勤(非常勤(週30時間以上)を含む。)として勤務している講師及び養護助教諭をいう。以下同じ。)として、平成20年4月1日から平成24年6月7日までの間に、通算24カ月以上の勤務実績(異校種の勤務実績を合算することができる。)がある者		
資格要件の確認方法	発令庁が香川県の場合、講師等を対象とした特別選考による受験申請書を、発令庁が香川県以外の場合は在職証明書を、受験者より提出させる。		
選考方法・試験内容	総合教養試験を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成24年度受験者数（名）	136	99	48	25	30	0	338
	平成24年度採用者数（名）	44	23	22	8	5	0	102
	平成25年度受験者数（名）	123	97	47	24	30	0	321

（愛媛県①）

選考名称	教職経験者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養護・栄養	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 49 歳以下
資格要件	本県の、学校教育法（昭和22年法律第26号）第2条第2項に規定する国立学校又は公立学校の教員として5年以上の教職経験（期限付任用又は臨時的任用である期間及び休職、育児休業等の期間を除く。）を有する者		
資格要件の確認方法	教職経験者特別選考申請書による。		
選考方法・試験内容	第1次選考試験の筆記試験の一部（一般教養及び教職専門科目）を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成24年度受験者数（名）	4	2	0	0	0	0	6
	平成24年度採用者数（名）	1	0	0	0	0	0	1
	平成25年度受験者数（名）	6	4	0	0	0	0	10

（愛媛県②）

選考名称	現職教員特別選考	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養護・栄養	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	本県以外の都道府県の、学校教育法（昭和22年法律第26号）第2条第2項に規定する国立学校又は公立学校の教員として勤務している者で5年以上の教職経験（期限付任用又は臨時的任用である期間及び休職、育児休業等の期間を除く。）を有する者		
資格要件の確認方法	現職教員特別選考申請書による。		
選考方法・試験内容	第1次選考試験の筆記試験の一部（一般教養及び教職専門科目）を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数（名）	8	3	1	0	1	0	13

（仙台市）

選考名称	教職経験者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	①出願時に宮城県内・仙台市内の国公立学校の実習助手，寄宿舎指導員，常勤講師，非常勤講師，代替養護教諭，代替栄養教諭，代替実習助手又は代替寄宿舎指導員に就いており，平成19年4月1日から平成24年5月25日までに宮城県内・仙台市内の国公立学校での常勤講師，代替養護教諭又は代替栄養教諭としての経験が24月以上ある者。 ②出願時に学校教育法第1条に定められた学校の校長，副校長，教頭，主幹教諭，指導教諭，教諭，養護教諭又は栄養教諭に継続して24月以上就いている者。		
資格要件の確認方法	出願時に提出する人物証明書，採用候補者名簿登載後に提出する在職証明書		
選考方法・試験内容	第1次選考については「専門教養」「実技(実技のある教科のみ)」「集団面接」，第2次選考については一般選考と同様とする。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	335	257			41		633
	平成23年度採用者数（名）	64	50			5		119
	平成24年度受験者数（名）	309	276	39		44		668
	平成24年度採用者数（名）	60	41	9		7		117
	平成25年度受験者数（名）	317	280	45		41		683

（さいたま市①）

選考名称	経験者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小・中・養護	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 58 歳以下
資格要件	国公立の小学校・中学校・特別支援学校(小学部・中学部)において、本採用教員として3年以上の勤務経験を有する者。ただし、養護教諭については、国公立高等学校経験者も含む。		
資格要件の確認方法	本採用最終勤務校の保管する履歴書の写しの提出		
選考方法・試験内容	第1次試験を免除		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	24	10			1		35
	平成23年度採用者数（名）	8	2			0		10
	平成24年度受験者数（名）	22	20			1		43
	平成24年度採用者数（名）	4	7			0		11
	平成25年度受験者数（名）	31	17			1		49

（さいたま市②）

選考名称	臨任教員勤務実績特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小・中・養護	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 58 歳以下
資格要件	次のいずれかに該当する者 ①さいたま市立の小学校・中学校・特別支援学校の臨時的任用教員として、平成22年4月1日から平成24年3月31日までの2年間において、通算6ヶ月以上(通算170日以上)の勤務期間を有する者 ②さいたま市少人数指導等支援員（さいたま市少人数指導サポートプラン臨時教員補助員）として、平成22年4月1日から平成24年3月31日までの2年間において、通算12ヶ月以上(通算340日以上)の勤務期間を有する者 ③さいたま市立の小学校・中学校・特別支援学校の臨時的任用教員及びさいたま市少人数指導等支援員（さいたま市少人数指導サポートプラン臨時教員補助員）の両方の勤務実績を有する場合で、臨時的任用教員の勤務期間と教員補助員の採用期間を2で除して得た期間を加えた期間が、平成22年4月1日から平成24年3月31日までの2年間において、通算6ヶ月以上(通算170日以上)の勤務期間を有する者 ④平成24年度さいたま市立小・中学校等教員採用選考試験で臨任採用となり、現在、臨時的任用教員としてさいたま市で勤務している方		
資格要件の確認方法	人事管理データにより確認		
選考方法・試験内容	第1次試験の筆答試験(教科等専門分野、一般教養及び教職教養)に替えて、論文試験を実施		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	149	186			20		355
	平成23年度採用者数（名）	27	20			4		51
	平成24年度受験者数（名）	179	200			21		400
	平成24年度採用者数（名）	57	48			5		110
	平成25年度受験者数（名）	167	188			18		373

（川崎市①）

選考名称	特別選考Ⅰ（正規教員経験者　特別選考）	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と異なる
	（具体的に）		満 59 歳以下
資格要件	国公立学校において正規教員として、平成24年3月31日までの期間で、2年以上勤務した経験（休職・育児休業等の期間を除く）がある者		
資格要件の確認方法	内定者が、任命権者の証明印がある職歴証明書を提出する。		
選考方法・試験内容	一次試験：小論文、集団討論 二次試験：一般選考と同じ		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	43	19	6		3		71
平成23年度採用者数（名）	13	1	3		1		18
平成24年度受験者数（名）	26	20		3	3		52
平成24年度採用者数（名）	11	1		2	0		14
平成25年度受験者数（名）	38	19		4	8		69

（川崎市②）

選考名称	特別選考Ⅱ（臨時的任用職員・非常勤講師経験者　特別選考）	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と異なる
	（具体的に）		満 59 歳以下
資格要件	川崎市立学校において臨時的任用職員又は非常勤講師（週24時間以上）として、平成21年4月1日から平成24年3月31日までの間に通算11か月以上勤務した経験を有する人		
資格要件の確認方法	過去の任用歴を確認する。		
選考方法・試験内容	一次試験：小論文、集団討論 二次試験：一般選考と同じ		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	96	115	4		11		226
平成23年度採用者数（名）	21	36	0		2		59
平成24年度受験者数（名）	114	108		6	16		244
平成24年度採用者数（名）	24	31		2	7		64
平成25年度受験者数（名）	101	121	1	8	4		235

（横浜市）

選考名称	特別選考Ⅱ（教職経験者、社会人・青年海外協力隊員等特別選考）	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	受験資格を満たし、受験区分に該当する「国及び地方公共団体が設置する学校における正規教員又は臨時的任用職員」、もしくは「私立学校又は文部科学大臣から認定を受けている日本人学校で常勤として勤務する教員」としての教職歴が、平成19年4月1日から平成24年3月31日までの間に通算1年以上（休職等により勤務しなかった期間は含まない）の人で、必要とする職歴証明書を期限までに提出できる人。 (ｱ) 小学校応募者は、小学校における教諭としての教職歴が1年以上必要。 (ｲ) 中学校・高等学校応募者は、中学校または高等学校における教職歴が1年以上必要だが、中等教育学校又は高等専門学校における教諭としての教職歴を中学校の教職歴とみなし通算できる。 (ｳ) 特別支援学校応募者は、特別支援学校（盲学校、ろう学校、養護学校を含む）における教諭としての教職歴が通算して1年以上必要。 (ｴ)養護教諭応募者は、校種に関係なく養護教諭としての教職歴が1年以上必要。 (ｵ) 非常勤講師の勤務歴は、特別選考Ⅱの受験資格とならない。		
資格要件の確認方法	職歴証明書または在職証明書の提出		
選考方法・試験内容	要件を満たす人は、特別選考Ⅱ該当者として第一次試験で「教科専門試験」、「一般教養・教職専門試験」の代わりに「指導案作成」を実施する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	214	356		62	44		676
平成23年度採用者数（名）	52	81		27	3		163
平成24年度受験者数（名）	336	476		78	52		942
平成24年度採用者数（名）	108	85		15	4		212
平成25年度受験者数（名）	359	480		87	64		990

（相模原市①）

選考名称	正規教員経験者	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種等・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	国、地方公共団体、又は学校法人が設置する幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として平成24年3月31日までに2年以上の勤務経験（育児休業、休職等の期間を除く）を有する者（受験する校種等・教科と同一の教職経験でなくても可）。		
資格要件の確認方法	第二次試験合格後、職歴証明書を提出。		
選考方法・試験内容	第一次試験を免除。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	74	41	68	15	9		207
平成23年度採用者数（名）	6	1			0		7
平成24年度受験者数（名）	71	45	72	21	8		217
平成24年度採用者数（名）	2	0					2
平成25年度受験者数（名）	23	26			3		52

（相模原市②）

選考名称	臨時的任用職員・非常勤講師経験者	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種等・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ
	（具体的に）		満 59 歳以下
資格要件	ア　地方公共団体が設置する小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の臨時的任用職員（非常勤講師を除く）として平成20年4月1日から平成24年3月31日までの4年間に、通算2年以上の勤務経験を有する者（受験する校種等・教科と同一の教職経験でなくても可）。 イ　相模原市立の小学校、中学校の臨時的任用職員、又は非常勤講師として平成22年4月1日から平成24年3月31日までの2年間に、通算11ヶ月以上の勤務経験を有し、かつ平成24年4月1日から平成24年4月30日までの間に、相模原市立の小学校、中学校の臨時的任用職員、又は非常勤講師として任用実績がある者（受験する校種等・教科と同一の教職経験でなくても可）。		
資格要件の確認方法	第二次試験合格後、職歴証明書を提出。		
選考方法・試験内容	第一次試験を免除。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	213	247	208	42	35		745
平成23年度採用者数（名）	14	17			0		31
平成24年度受験者数（名）	346	369	264	57	52		1,088
平成24年度採用者数（名）	28	21			3		52
平成25年度受験者数（名）	98	97			10		205

（新潟市）

選考名称	教職経験者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	選択してください。
	（具体的に）		満 59 歳以下
資格要件	受検資格を満たしている人で，国・公・私立小学校，中学校，高等学校，中等教育学校，特別支援学校の正規教員として，5年以上の勤務経験があり，優れた知識・技能を有し，即戦力として活躍できる人。		
資格要件の確認方法	職歴証明書		
選考方法・試験内容	書類選考を行い，その結果により，筆記検査（Ⅰ・Ⅱ）を免除。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	8	5			0		13
平成23年度採用者数（名）	0	1			0		1
平成24年度受験者数（名）	13	4			0		17
平成24年度採用者数（名）	1	1			0		2
平成25年度受験者数（名）	12	4			1		17

（静岡市）

選考名称	教職経験者を対象とした選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	幼稚園、小学校、中学校、養護教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	以下の①から③までのいずれかに該当する者 ①現に国公立学校（幼稚園を含む）の教諭または養護教諭（これらのうち任用期間を付した教諭等は含まない）として平成24年４月１日現在、在職している者 ②国公立学校（幼稚園を含む）で教諭または養護教諭（これらのうち任用期間を付した教諭等は含まない）として通算３年間以上の実勤務経験のある者 ③静岡市内の国公立学校（幼稚園を含む）における臨時的任用の講師または養護教諭として、平成23年度に勤務実績を有し、かつ、直近の３か年度（平成21年度から平成23年度まで）で通算18か月以上勤務した者※臨時的任用講師等には、幼稚園保育補助員を含み、非常勤講師は含まない。		
資格要件の確認方法	所属長証明の申請書による。		
選考方法・試験内容	第1次選考試験で、教職・一般教養の筆記試験にかえて、課題作文を課す。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	30	34			6		70
平成23年度採用者数（名）	6	9			0		15
平成24年度受験者数（名）	31	22			9		62
平成24年度採用者数（名）	8	10			0		18
平成25年度受験者数（名）	37	25			8		70

（堺市①）

選考名称	現職教諭対象の選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種等（教科）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	①「一般選考」の資格要件を満たしていること。 ②平成23年3月31日までに都道府県（大阪府を除く。）又は政令指定都市（堺市、大阪市を除く。）が実施する教員採用選考に合格し、 　正規任用の教諭、養護教諭、栄養教諭又は任用の期限を附さない常勤講師として、平成24年4月1日現在、同都道府県又は政令指定都市の公立学校に在職しており、 　平成25年3月31日までに同都道府県又は同政令指定都市の公立学校で通算して2年以上の在職経験がある（見込み含む。）こと。		
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書等を提出。		
選考方法・試験内容	面接（個人面接）		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	23	16			1		40
平成23年度採用者数（名）	9	5					14
平成24年度受験者数（名）	24	13			2	1	40
平成24年度採用者数（名）	6	2			1	1	10
平成25年度受験者数（名）	18	11			0	1	30

（堺市②）

選考名称	講師等経験者対象の選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種等（教科）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	①「一般選考」の資格要件を満たしていること。 ②次の（ア）（イ）のいずれかの勤務経験があること。 （ア）平成22年4月1日から平成24年5月31日までの間に堺市立学校園において、講師、養護助教諭又は実習助手（期限付任用を含む。）としての勤務経験（非常勤としての勤務経験を含む。）が1月以上ある人で、その勤務経験が平成24年5月31日までに過去の勤務経験と通算して1年以上あること。 （イ）平成22年4月1日から平成23年5月31日までの間に国公私立学校にあいて、講師又は養護助教諭（私立学校は教諭としての勤務経験を含む。）としての勤務経験（非常勤としての勤務経験は除く。）が1月以上ある人で、その勤務経験が平成24年5月31日までに過去の勤務経験と通算して3年以上あること。		
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書等を提出。		
選考方法・試験内容	小論文・専門教養（実技含む）・面接（集団討論・個人面接）		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	94	135			10		239
平成23年度採用者数（名）	31	20			3		54
平成24年度受験者数（名）	78	104			8		190
平成24年度採用者数（名）	14	16			1		31
平成25年度受験者数（名）	64	85			5		154

（岡山市）

選考名称	特別選考E［教職経験者を対象とした特別選考］	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 39 歳以下
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ｱ)一般選考の受験資格を満たす者。 (ｲ)本県又は県外の公立学校の教諭又は養護教諭（いずれも正規教員）として，出願時に2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の勤務経験に限る。）がある者で，かつ次のいずれかの要件を満たす者。 ①現に県外の公立学校の教諭又は養護教諭（いずれも正規教員）の職にある者。 ②かつて本県又は県外の公立学校の教諭又は養護教諭（いずれも正規教員）として勤務し，すでに退職した者で，退職日から5年を経過していない者。		
資格要件の確認方法	出願時に特別選考調書を提出させる。		
選考方法・試験内容	書類選考の結果，特別選考の対象となった者には，第1次試験において筆記試験を免除し，特別面接を実施する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）							0
平成23年度採用者数（名）	3	1			0		4
平成24年度受験者数（名）							0
平成24年度採用者数（名）	5	1			1		7
平成25年度受験者数（名）							0

（広島市①）

選考名称	現職教員を対象とした特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	一般選考と同じ（養護教諭については実施しない）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 44 歳以下
資格要件	一般選考の受験資格の全ての要件を満たす者であって，次に示された要件を満たす者。 国公立学校における正規任用教員（広島県，広島市の公立学校正規任用教員を除く。任期を定めて採用された教員を除く。）として，平成24年3月31日までに通算して3年以上（受験する校種（特別支援学校は各部），教科（科目，分野）と同一の教職経験であって，休職等の期間を除く。任期を定めて採用された期間を除く。）の勤務経験がある者。		
資格要件の確認方法	出願時の受験願により確認する。なお，第2次試験の結果通知後に，職歴を証明する書類（発令された履歴事項が全て記載されたもので，任命権者（雇用主）の証明印が必要）を提出させ確認する。		
選考方法・試験内容	個人面接，模擬授業		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	24	6	2	2			34
平成23年度採用者数（名）	10	2	2	0			14
平成24年度受験者数（名）	32	14	9	1			56
平成24年度採用者数（名）	9	4	0	0			13
平成25年度受験者数（名）	36	15	13	4			68

（広島市②）

選考名称	臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	一般選考と同じ（養護教諭については実施しない）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 44 歳以下
資格要件	一般選考の受験資格の全ての要件を満たす者であって，次に示された要件を満たす者。 広島県・広島市の公立学校で実習助手（本務者で教育職員免許状所有者），育休任期付職員，臨時的任用職員，非常勤講師として受験前過去4年間（平成20年度から平成23年度まで）で通算36月以上の実務経験を有する者であること。ただし，勤務が同一職種，同一校種(特別支援学校においては，同一部とする。)，同一教科(科目，分野)の場合に限る。		
資格要件の確認方法	出願時の受験願により確認する。なお，第2次試験の結果通知後に，職歴を証明する書類（発令された履歴事項が全て記載されたもので，任命権者（雇用主）の証明印が必要）を提出させ確認する。		
選考方法・試験内容	第1次試験：小論文，グループワーク 第2次試験：個人面接，模擬授業，実技試験		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成25年度受験者数（名）	136	185	112	15			448

（北九州市）

選考名称	教職経験者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 59 歳以下
資格要件	・現に小学校、中学校又は特別支援学校（国公私立を問わない。）の正規教員として勤務している者（ただし、受験する試験区分及び教科と同一の場合に限る。） ・過去10年間（平成24年3月31日まで）で、小学校、中学校又は特別支援学校（国公私立を問わない。）の正規教員として、通算3年間以上の勤務経験がある者（ただし、受験する試験区分及び教科と同一の場合に限る。） ・過去10年間（平成24年3月31日まで）で、北九州市立学校の常勤講師、非常勤講師、養護助教諭又は栄養代理職員として、通算5年間以上の勤務経験がある者		
資格要件の確認方法	志願書提出時に提出させる在職証明書にて確認		
選考方法・試験内容	1次試験のうち、筆記試験の教職教養を免除。その他の試験は一般選考と同じ。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	65	49		15	5		134
平成23年度採用者数（名）	13	12		3	0		28
平成24年度受験者数（名）	67	53		21	6		147
平成24年度採用者数（名）	15	13		10	1		39
平成25年度受験者数（名）	67	50		22	8	2	149

（福岡市）

選考名称	教職経験者特別選考（高等学校を除く。）	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種、全教科（高等学校を除く。）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 59 歳以下
資格要件	一般選考の受験資格（年齢以外）を満たし、かつ平成14年4月1日から平成24年5月31日までの間に国又は地方公共団体が設置する幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、中等教育学校又は高等学校において、正規教員として通算3年以上又は常勤講師として通算5年以上（正規教員としての勤務期間を含めても良い。）の勤務経験（休職、育児休業等の期間を除く。）がある人（校種、職種及び教科は問わない）。		
資格要件の確認方法	職歴証明書を提出させる（第2次試験の合格者のみ）。		
選考方法・試験内容	選考は一般選考と別枠で行う。一般選考との併願が可能。試験内容は、第1次試験で一般教養・論文を実施。第2次試験では一般選考と同じ。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	77	67		33	8	－	185
平成23年度採用者数（名）	9	13		6	1	－	29
平成24年度受験者数（名）	78	63		28	7	－	176
平成24年度採用者数（名）	6	4		1	0	－	11
平成25年度受験者数（名）	96	63		32	12	0	203

（5）国際貢献活動経験による特別選考

（埼玉県）

選考名称	国際貢献活動経験者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高校、養護教員	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 50 歳以下
資格要件	独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊員または日系社会青年ボランティアとして24月以上の国際貢献活動経験を有する者。		
資格要件の確認方法	経験期間を証明する書類		
選考方法・試験内容	第1次試験は、筆答試験に代えて論文試験と面接試験とする。（小・中・養） 第1次試験は、一般教養・教職科目を免除し、専門教科と面接試験とする。（高校）		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	5	6	9		0		20
平成23年度採用者数（名）	1	2	3		0		6
平成24年度受験者数（名）	8	6	7		0		21
平成24年度採用者数（名）	1	0	1		0		2
平成25年度受験者数（名）	4	9	8		2		23

（神奈川県）

選考名称	社会人経験者　イ	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種等・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 59 歳以下
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人又は平成25年3月31日までに取得見込の人で、青年海外協力隊等、海外での2年以上の国際貢献活動経験		
資格要件の確認方法	派遣活動を申告する書類の提出。内定者は、派遣活動を証明する書類の提出。		
選考方法・試験内容	第1次試験において、一般教養・教職専門試験を免除し、個人面接を課す。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	59	84	135	15	7		300
平成23年度採用者数（名）	8	6	16	6	2		38
平成24年度受験者数（名）	57	63	109	14	10		253
平成24年度採用者数（名）	6	4	15	5	0		30
平成25年度受験者数（名）	40	46	104	15	7		212

（富山県）

選考名称	特別選考　国際貢献	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	若干名 （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	受検種目・受検教科（科目）の教諭普通免許状を所有するか、平成25年３月31日までに取得見込みであり、青年海外協力隊として、継続して2年以上の派遣実績を有する者。		
資格要件の確認方法	出願時に要件を満たすことを証明する書類の写しを提出させている。		
選考方法・試験内容	１次検査…小論文、専門教科筆答検査、個人面接、集団面接 ２次検査…教養、適性検査、個人面接、選択実技(小学校、特別支援(小)の受検者のみ)		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成２３年度受験者数（名）	1	1			3		5
平成２３年度採用者数（名）							0
平成２４年度受験者数（名）		4			1		5
平成２４年度採用者数（名）		1					1
平成２５年度受験者数（名）		2			1		3

（静岡県）

選考名称	国際貢献活動経験者を対象とした選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・教科、養護教員	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊・日系社会青年ボランティアで、継続した2年間の任期を満了した実績を有し、「国際貢献活動経験者を対象とした選考」を希望するもの。		
資格要件の確認方法	青年海外協力隊事務局等による派遣実績証明書による。		
選考方法・試験内容	教職・一般教養を課題作文にかえる以外は、一般選考と同様とする。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成２３年度受験者数（名）	4	4	9	8	1		26
平成２３年度採用者数（名）	1	1	4	2	0		8
平成２４年度受験者数（名）	6	1	5	6	1		19
平成２４年度採用者数（名）	3	1	3	3	1		11
平成２５年度受験者数（名）	5	3	2	5	1		16

（愛知県）　（再掲：社会人特別選考）

選考名称	社会人特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校教諭及び中学校教諭の受験区分 高等学校教諭の数学、理科、工業、看護、福祉、水産	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ
	（具体的に）		満 59 歳以下

資格要件

ア 「小学校教諭」及び「中学校教諭」の受験区分
　次の（ア）又は（イ）の要件を満たす人
（ア）出願時において、民間企業、官公庁等の常勤の職（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教育職を除く。）にあり、平成24年４月１日現在において、常勤の職として通算して5年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）の勤務実績を有する人
　※常勤の職として１日以上勤務している月は、1か月として算定することができる。
　※派遣会社勤務の場合は、派遣先の勤務により、常勤の職であるかを判断する。
（イ）青年海外協力隊として、平成19年４月１日から平成24年３月31日までの5年間において、2年以上の派遣実績を有する人
イ 「高等学校教諭」の区分
　次の（ア）から（カ）に示す教科について、それぞれの要件を満たすことが必要である。なお、常勤の職として1日以上勤務している月は、1か月として算定することができる。
（ア）「高等学校教諭・数学」、「高等学校教諭・理科」及び「高等学校教諭・工業」
　次の要件を満たすことが必要である。
　出願時において、民間企業、官公庁等の常勤の職（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教育職を除く。）にあり、平成24年４月１日現在において、常勤の職として通算して5年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）の勤務実績を有する人
（イ）「高等学校教諭・看護」（看護師・看護教員経験者）
　次の要件をすべて満たすことが必要である。
a　高等学校卒業以上の学歴があり、かつ、看護師免許を所有する人
b　次の①又は②の勤務実績を有する人
①出願時において、国公立又は民間病院等の医療機関の常勤の看護師（助産師、保健師を含む。）又は看護師養成機関（専攻科を設置する高等学校を含む。）の教員（看護科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤の職にある者を含む。）であり、平成24年４月１日現在において、国公立又は民間病院等の医療機関の常勤の看護師（保健師、助産師を含む。）として通算3年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）の勤務実績を有し、かつ、看護師としての勤務実績と看護師養成機関（専攻科を設置する高等学校を含む。）の常勤の教員（看護科での勤務実績を有する実習助手を含む。）の常勤の教員（看護科での勤務実績を有する実習助手を含む。）としての勤務実績を通算して5年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）有する人
（ウ）「高等学校教諭・福祉」（介護福祉士・福祉教員経験者）
　次の要件をすべて満たすことが必要である。
a　高等学校卒業以上の学歴があり、かつ、介護福祉士の資格を有する人
b　出願時において、社会福祉施設の常勤の介護福祉士又は介護福祉士養成機関（福祉科を設置する高等学校を含む。）であり、平成24年４月１日現在において、常勤の介護福祉士として通算5年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）の勤務実績を有する人
（エ）「高等学校教諭・水産（機関）」（海技士免許所有者）
　次の要件をすべて満たすことが必要である。
a　高等学校卒業以上の学歴がある人
b　出願時において、民間企業、官公庁等の常勤の海技士（機関）、あるいは海技士（機関）養成機関（水産科を設置する高等学校を含む。）の教員（常勤の講師及び実習助手及び非常勤の職にある者を含む。）であり、平成24年４月１日現在において、民間企業、官公庁等の常勤の海技士（機関）又は海技士（機関）養成機関（水産科を設置する高等学校を含む。）の常勤の教員（講師及び実習助手を含む。）として通算して5年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）の勤務実績を有する人
（オ）「高等学校教諭・水産（情報通信）」（総合無線通信士等資格所有者）
　次の要件をすべて満たすことを必要である。
a　高等学校卒業以上の学歴がある人
b　出願時において、民間企業、官公庁等の常勤の総合無線通信士又は陸上無線技術士、あるいは総合無線通信士又は陸上無線技術士養成機関（水産科を設置する高等学校を含む。）の教員（講師及び実習助手を含む。）であり、平成24年４月１日現在において、民間企業、官公庁等の常勤の総合無線通信士又は陸上無線技術士、あるいは総合無線通信士又は陸上無線技術士養成機関（水産科を設置する高等学校を含む。）の常勤の教員（講師及び実習助手を含む。）として通算して5年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）の勤務実績を有する人
（カ）「高等学校教諭・工業（デザイン・陶芸）」（教員経験者対象）
　次の要件をすべて満たすことが必要である。
a　高等学校教諭美術又は高等学校教諭工芸の普通免許状を所有する人
b　出願時において、学校の教員（実習助手及び非常勤の職にある者を含む。）であり、平成24年４月１日現在において、通算して5年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）の勤務実績を有する人

資格要件の確認方法	「社会人特別選考申告書」に証明書類を添付する。
選考方法・試験内容	書類選考の結果、相当と認めた人は、第１次試験は論文試験と口述試験を行う。第２次試験は「一般選考」と同じ。

実施状況

	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	35	57	25				117
平成23年度採用者数（名）	5	8	3				16
平成24年度受験者数（名）	40	44	16				100
平成24年度採用者数（名）	2	7	2				11
平成25年度受験者数（名）	26	27	25				78

（さいたま市）

選考名称	青年海外協力隊等派遣特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小・中・養護	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 58 歳以下
資格要件	青年海外協力隊及び日系社会青年ボランティアの国際貢献活動に従事したことのある者で、平成19年4月1日から平成24年3月31日までの5年間において、通算2年以上の派遣経験を有する者		
資格要件の確認方法	独立行政法人国際協力機構発行の派遣証明書の提出		
選考方法・試験内容	第1次試験の筆答試験(教科等専門分野、一般教養及び教職教養)に替えて、論文試験を実施		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	0	1			0		1
平成23年度採用者数（名）	0	0			0		0
平成24年度受験者数（名）	0	3			0		3
平成24年度採用者数（名）	0	0			0		0
平成25年度受験者数（名）	0	3			0		3

（川崎市）

選考名称	特別選考Ⅲ（社会人・青年海外協力隊員等経験者　特別選考）	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 59 歳以下
資格要件	独立行政法人国際協力機構法に基づく青年海外協力隊員として、平成24年3月31日までの間に2年以上の派遣実績（派遣期間）のある者（廃止前の国際協力事業団法の規定に基づく派遣を含む）		
資格要件の確認方法	内定者が、独立行政法人国際協力機構が発行する証明書を提出する。		
選考方法・試験内容	一次試験：小論文、教科専門試験、集団討論 二次試験：一般選考と同じ		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	31	50	6		6		93
平成23年度採用者数（名）	0	4	1		0		5
平成24年度受験者数（名）	35	36		3	4		78
平成24年度採用者数（名）	3	2		2	0		7
平成25年度受験者数（名）	31	40	4	5	8		88

（横浜市）

選考名称	特別選考Ⅱ（教職経験者、社会人・青年海外協力隊員等特別選考）	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	受験資格を満たし、独立行政法人国際協力機構法（平成14年12月6日法律第136号）の規定に基づく青年海外協力隊員又は日系社会青年海外ボランティアとして平成19年4月1日から平成24年3月31日までの間に1年以上の派遣期間のある人で、派遣の証明書を期限までに提出できる人（廃止前の国際協力事業団法の規定に基づく派遣を含む）		
資格要件の確認方法	派遣証明書の提出		
選考方法・試験内容	要件を満たす人は、特別選考Ⅱ該当者として第一次試験で「教科専門試験」、「一般教養・教職専門試験」の代わりに「指導案作成」を実施する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	10	10		2	1		23
	平成23年度採用者数（名）	2	0		1	0		3
	平成24年度受験者数（名）	11	22		2	1		36
	平成24年度採用者数（名）	2	0		0	0		2
	平成25年度受験者数（名）	10	15		4	0		29

（相模原市）

選考名称	社会人経験者（イ）	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種等・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人、又は、平成25年3月31日までに取得見込みの人で、青年海外協力隊等、海外での2年以上の国際貢献活動経験を有する者。		
資格要件の確認方法	第二次試験合格後、職歴証明書を提出。		
選考方法・試験内容	第一次試験において一般教養・教職専門試験を免除。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	59	84	135	15	7		300
	平成23年度採用者数（名）	6	0					6
	平成24年度受験者数（名）	57	63	109	14	10		253
	平成24年度採用者数（名）	0	0					0
	平成25年度受験者数（名）	1	0					1

（京都市）

選考名称	国際貢献活動経験者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	募集する全区分	特別免許状の活用	無
募集人員	採用予定数を明示する （具体的に）　5名以内	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 47 歳以下
資格要件	一般選考と同じ受験資格を有する者で，独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊又は日系社会青年ボランティアとしての派遣期間を有する者		
資格要件の確認方法	出願時に（独）国際協力機構青年海外協力隊事務局発行の派遣証明書を提出		
選考方法・試験内容	第１次試験：一般教職教養試験に替えて論文試験を実施 第２次試験：集団面接に替えて個人面接を実施		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	5	8	2	2	0	0	17
平成23年度採用者数（名）	1	2	0	1	0	0	4
平成24年度受験者数（名）	5	7	4	1	0	0	17
平成24年度採用者数（名）	2	1	0	0	0	0	3
平成25年度受験者数（名）	3	9	4	1	1	0	18

（大阪市）　（再掲：社会人特別選考）

選考名称	社会人経験者等対象選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全て	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 45 歳以下
資格要件	平成14年4月1日から平成24年3月31日までの間に、法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員または正規職員としての勤務経験が5年以上ある人。または、平成14年4月1日から平成24年3月31日までの間に、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験が通算5年以上ある人。一般選考の受験資格を満たす必要がある。		
資格要件の確認方法	第2次選考後に、合格者のみ在職・勤務証明書で確認する。		
選考方法・試験内容	一般選考と同じ。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	24	14	1	6	7	1	53
平成23年度採用者数（名）	5	4	0	3	2	0	14
平成24年度受験者数（名）	4	10	0	2	3	－	19
平成24年度採用者数（名）	3	7	0	2	1	－	13
平成25年度受験者数（名）	11	14	12	7	4	－	48

（堺市）　（再掲：社会人特別選考）

選考名称	社会人経験者対象の選考（イ）	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種等（教科）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ
	（具体的に）		満 59 歳以下
資格要件	①「一般選考」の資格要件を満たしていること。 ②独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験が平成17年4月1日から平成24年3月31日までに、継続して2年以上あること。		
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書を提出。		
選考方法・試験内容	小論文・専門教養（実技含む）・面接（集団討論・個人面接）		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）							0
平成23年度採用者数（名）							0
平成24年度受験者数（名）	2						2
平成24年度採用者数（名）	1						1
平成25年度受験者数（名）	1						1

（福岡市）

選考名称	社会人等特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種、全教科（高等学校を除く。）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ
	（具体的に）		満 40 歳以下
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、かつ平成14年4月1日から平成24年5月31日までの間に独立行政法人　国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊員として、2年以上の派遣実績がある人。		
資格要件の確認方法	独立行政法人　国際協力機構が交付する派遣証明書を提出させる（志願書提出と同時に提出）。		
選考方法・試験内容	選考は一般選考と別枠で行うが、選考区分は「（4）民間企業等経験による特別選考」と同一枠で募集。 試験内容は、第一次試験で専門教科・一般教養・論文を実施。第二次試験では一般選考と同じ。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	4	6		1	1	－	12
平成23年度採用者数（名）	0	1		0	0	－	1
平成24年度受験者数（名）	3	3		1	0	－	7
平成24年度採用者数（名）	0	0		0	0	－	0
平成25年度受験者数（名）	4	5		1	0	0	10

（6）いわゆる「教師養成塾」生を対象とした特別選考

（埼玉県）

選考名称	埼玉教員養成セミナー特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 50 歳以下
資格要件	埼玉教員養成セミナー受講生		
資格要件の確認方法	出願時の志願書により確認		
選考方法・試験内容	論文試験及び面接試験		

		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
実施状況	平成23年度受験者数（名）	70						70
	平成23年度採用者数（名）	70						70
	平成24年度受験者数（名）	70						70
	平成24年度採用者数（名）	70						70
	平成25年度受験者数（名）	70						70

（東京都）

選考名称	東京教師養成塾生を対象とした特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校	特別免許状の活用	無
募集人員	採用予定数を明示する （具体的に） 150名程度	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 歳以下
資格要件	申込日現在、東京教師養成塾に在籍し、平成25年3月31日までに確実に修了できる見込みの者。養成塾の資格については、小学校教諭一種免許状課程認定大学（大学院を含む。）で東京都教育委員会が連携する大学に在籍し、東京教師養成塾の講座等に参加でき、平成25年3月に卒業又は修了見込みで、推薦基準に基づき学長が推薦する者。		
資格要件の確認方法	東京教師養成塾に確認。		
選考方法・試験内容	一般選考とは別の日程で個人面接のみ実施する。 東京教師養成塾の作成した「講座の履修状況報告書」を徴し、総合的に判定する。		

		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
実施状況	平成23年度受験者数（名）	149						149
	平成23年度採用者数（名）	149						149
	平成24年度受験者数（名）	150						150
	平成24年度採用者数（名）	146						146
	平成25年度受験者数（名）	148						148

※年齢制限については、特段定めていない。

（神奈川県）

選考名称	カレッジ修了者	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	小学校	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ
	（具体的に）		満 39 歳以下
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人又は平成25年３月31日までに取得見込の人で、「かながわティーチャーズカレッジ（チャレンジコース）」の平成23年度修了者		
資格要件の確認方法	修了を申告する書類の提出。		
選考方法・試験内容	第1次試験において、筆記試験のうち、一般教養・教職専門試験を免除		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成２５年度受験者数（名）	70						70

（京都府）

選考名称	京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別推薦特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校(数学、理科)	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ
	（具体的に）		満 49 歳以下
資格要件	平成24年度実施の京都府「教師力養成講座」を良好な成績で修了した方 平成25年３月において、大学を卒業見込み若しくは修了見込みの方 小学校教諭の普通免許状又は中学校（数学）教諭の普通免許状若しくは中学校（理科）教諭の普通免許状を現に有する方又は平成25年３月31日までに確実に取得できる見込みの方 昭和38年４月２日以降に生まれた方 京都府公立学校（京都市立学校を除く。）教員（小学校、中学校（数学）又は中学校（理科））を志望する方 京都府内どこにでも勤務できる方。ただし、北部採用枠については、京都府北部地域（綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町）において採用後10年間程度勤務できる方 地方公務員法第16条各号（欠格条項）、学校教育法第９条各号（欠格事由）及び教育職員免許法第５条（授与）第１項ただし書きの各号に該当しない方		
資格要件の確認方法	大学からの推薦書類及び志願書類により確認		
選考方法・試験内容	第１次試験：全部免除 第２次試験：個人面接、教育実践力テスト及び実技試験(一般選考に同じ)		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成２３年度受験者数（名）	53						53
	平成２３年度採用者数（名）	41						41
	平成２４年度受験者数（名）	45	7					52
	平成２４年度採用者数（名）	38	7					45
	平成２５年度受験者数（名）	54	4					58

（岡山県）

選考名称	特別選考F[「教師への道」研修修了者を対象とした特別選考]	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	全校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 39 歳以下
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)平成23年度に岡山県教育委員会が実施した「教師への道」研修を修了した者。		
資格要件の確認方法	出願時に特別選考調書及び「教師への道」研修の修了証書の写しを提出させる。		
選考方法・試験内容	書類選考の結果，特別選考の対象となった者には，第1次試験において面接試験を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数（名）	31	14	7	0	0		52

（横浜市）

選考名称	特別選考Ｖ（アイ・カレッジ特別選考）	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	全校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	横浜市教育委員会が設置するアイ・カレッジ（よこはま教師塾）の卒塾者であること。		
資格要件の確認方法	アイ・カレッジの成績表の提出		
選考方法・試験内容	成績優秀者は一次試験を免除する。それ以外の人は第一次試験で「教科専門試験」、「一般教養・教職専門試験」の代わりに「指導案作成」を実施する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数（名）	53	27		1	0		81

（静岡市）

選考名称	特別選考試験	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校	特別免許状の活用	無
募集人員	採用予定数を明示する （具体的に）小学校採用予定者数の1/3程度	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	第三期静岡熱血教師塾の卒塾を認定された者で、「特別選考」を希望する者		
資格要件の確認方法	静岡熱血教師塾の卒塾認定書（第三期）		
選考方法・試験内容	専門試験、課題作文、適性検査、個人面接試験を課す。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	30						30
平成23年度採用者数（名）	14						14
平成24年度受験者数（名）	28						28
平成24年度採用者数（名）	18						18
平成25年度受験者数（名）	33						33

（岡山市）

選考名称	特別選考F[「教師への道」研修修了者を対象とした特別選考]	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	全校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 39 歳以下
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ｱ)一般選考の受験資格を満たす者。 (ｲ)平成23年度に岡山県教育委員会が実施した「教師への道」研修を修了した者。		
資格要件の確認方法	出願時に特別選考調書及び「教師への道」研修の修了証書の写しを提出させる。		
選考方法・試験内容	書類選考の結果，特別選考の対象となった者には，第1次試験において面接試験を免除する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成25年度受験者数（名）							0

(7)その他の資格や経歴等による特別選考

(岩手県①)

選考名称	理療科特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	視覚支援学校・理療科	特別免許状の活用	無
募集人員	若干名 (具体的に)	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 44 歳以下
資格要件	理療科教諭の免許状を有する者		
資格要件の確認方法	免許状の写しを提出させ確認		
選考方法・試験内容	書類審査の結果、選考された者について、面接試験(口頭試問を含む)を実施		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数(名)				2			2
平成23年度採用者数(名)				2			2
平成24年度受験者数(名)				4			4
平成24年度採用者数(名)				1			1
平成25年度受験者数(名)				2			2

(岩手県②)　(再掲:社会人特別選考)

選考名称	社会人特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	高等学校(数学、工業、家庭)	特別免許状の活用	有
募集人員	一般採用見込み数に含める (具体的に)	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 44 歳以下
資格要件	民間企業の従事者で平成24年4月1日現在、同一企業で3年以上の勤務経験がある者、又は博士の学位を保有する者で、「数学」「工業(機械)」に関する高度な専門的知識を有する者。また、「家庭」においては、「家庭」の高等学校教諭の普通免許状を有し、かつ、「管理栄養士」の資格を有する者		
資格要件の確認方法	高度な専門知識や技能を修得したことを証明できる書類を提出させ確認(論文、勤務先の所属長による推薦書、取得している資格等)。「家庭」においては、教員免許状及び管理栄養士資格を確認できる書類を提出させ確認		
選考方法・試験内容	書類審査の結果、選考された者について、面接試験(口頭試問を含む)を実施		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数(名)			4				4
平成23年度採用者数(名)			1				1
平成24年度受験者数(名)			2				2
平成24年度採用者数(名)			0				0
平成25年度受験者数(名)			1				1

（山形県）

選考名称	教職大学院修了見込者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ
	（具体的に）		満 59 歳以下
資格要件	現在教職大学院に在籍し平成25年3月に修了見込みの者で、平成22年度以降実施した山形県公立学校教員選考試験に合格した者。		
資格要件の確認方法	志願書類と22、23年度データ(氏名、生年月日、試験合否等)により確認。		
選考方法・試験内容	第一次選考試験を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	1						1
	平成23年度採用者数（名）	1						1
	平成24年度受験者数（名）	1						1
	平成24年度採用者数（名）	1						1
	平成25年度受験者数（名）	0						0

（栃木県）

選考名称	若手人材を対象とする一部試験を免除した選考	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	全校種、教科・科目	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と異なる
	（具体的に）		満 29 歳以下
資格要件	次の各号のすべてに該当する者。 ア　昭和58年4月2日以降に生まれた者。 イ　平成24年度栃木県公立学校新規採用教員選考試験において不合格となった者のうち第2次試験でAランクの評定を受けた者。		
資格要件の確認方法	「平成24年度栃木県公立学校新規採用教員選考試験の結果について（通知）」のコピーを提出。		
選考方法・試験内容	対象となった者には、1次試験を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数（名）	18	16	7	4	6		51

（埼玉県①）

選考名称	特別支援教育に関する特別選考C	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	高校・特別支援教育	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 50 歳以下
資格要件	特別支援学校教諭1種（専修）免許状又は特別支援学校教諭2種免許状及び、小学校、中学校、又は高等学校教諭1種（専修）普通免許状を所有 している者、または平成24年3月31日までに取得見込みの者。なお、特別支援学校教諭1種（専修）免許状は、「視覚障害」「聴覚障害」「知的障害かつ肢体不自由」のいずれかとし、特別支援学校教諭2種免許状は、「視覚障害」「聴覚障害」「知的障害」「肢体不自由」の領域のうち2領域以上とする。		
資格要件の確認方法	免許状の写し、または取得見込証明書		
選考方法・試験内容	1次試験を論文試験と一般教養・教職科目とする		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）			212				212
平成23年度採用者数（名）			77				77
平成24年度受験者数（名）			247				247
平成24年度採用者数（名）			92				92
平成25年度受験者数（名）			142				142

（埼玉県②）

選考名称	大学推薦特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校（数学・理科・技術）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 50 歳以下
資格要件	次の要件を満たし、大学が推薦する者。 ①埼玉県の教員となることを強く希望し、埼玉県教育委員会が求める教師像にふさわしい資質と能力を有する者 ②平成25年3月31日までに大学等を卒業見込み又は修了見込みの者 ③健康で、学業成績が優秀であり、豊かな人間性を有する者		
資格要件の確認方法	大学が作成した推薦書		
選考方法・試験内容	第1次試験を免除する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	92	66					158
平成23年度採用者数（名）	54	31					85
平成24年度受験者数（名）	95	61					156
平成24年度採用者数（名）	61	28					89
平成25年度受験者数（名）	93	78					171

（埼玉県③）

選考名称	特別支援学級担当特別選考		開始時期	従来から		
対象となる校種・教科	小学校、中学校		特別免許状の活用	無		
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ		
	（具体的に）			満	50	歳以下
資格要件	特別支援学校教諭免許状を既に所有している者又は特別支援教育担当者としての経験が直近5年間で3年以上の者。加えて、小・中学校の特別支援学級等での特別支援教育担当教員を強く希望する者。					
資格要件の確認方法	特別支援学校教諭免許状の写し又は経験を証明する「実務に関する証明書」					
選考方法・試験内容	第１次試験は、筆答試験に代えて論文試験と面接試験とする。					

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成24年度受験者数（名）	48	28					76
	平成24年度採用者数（名）	10	5					15
	平成25年度受験者数（名）	45	29					74

（埼玉県④）

選考名称	特別支援教育に関する特別選考D		開始時期	本年度新規		
対象となる校種・教科	高校・特別支援教育		特別免許状の活用	無		
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる		
	（具体的に）			満	59	歳以下
資格要件	特別支援学校教諭1種（専修）免許状又は特別支援学校教諭2種免許状及び、小学校、中学校、又は高等学校教諭1種（専修）普通免許状を所有 している者、または平成24年3月31日までに取得見込みの者。なお、特別支援学校教諭1種（専修）免許状は、「視覚障害」「聴覚障害」「知的障害かつ肢体不自由」のいずれかとし、特別支援学校教諭2種免許状は、「視覚障害」「聴覚障害」「知的障害」「肢体不自由」の領域のうち2領域以上とする。且つ、埼玉県内の公立学校（さいたま市立小・中・特別支援学校（小・中学部）を除く）及び同県内国立大学法人が設置する学校における常勤の臨時的任用教員（養護教員）又は任期付短時間勤務教員（養護教員）としての経験が、直近3年間で7か月以上ある者					
資格要件の確認方法	免許状の写し、または取得見込証明書					
選考方法・試験内容	1次試験を論文試験と面接試験とする					

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数（名）			159				159

（東京都）

選考名称	県教育委員会と連携した協調特別選考		開始時期	従来から			
対象となる校種・教科	小学校、特別支援学校小学部		特別免許状の活用	無			
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限	基本的年齢制限と異なる			
	（具体的に）	秋田県　5名程度、大分県10名程度、高知県　小学校5名程度・特別支援学校（小学部）若干名		満	秋田35 大分40 高知39	歳以下	
資格要件	県教育委員会の受験資格による						
資格要件の確認方法	各県教育委員会から受験者の情報提供を受け確認する						
選考方法・試験内容	各県教育委員会から選考結果データの提供を受け、東京都の第一次選考合否を判定する。第二次選考は東京都教育委員会で個人面接と論文を実施し、最終合格者を決定する。						

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	38			2			40
	平成23年度採用者数（名）	20			2			22
	平成24年度受験者数（名）	47			1			48
	平成24年度採用者数（名）	16			1			17
	平成25年度受験者数（名）	35			3			38

（富山県）　（再掲：英語の資格による特別選考）

選考名称	特別選考　特定資格		開始時期	従来から			
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用	無			
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と同じ			
	（具体的に）			満	59	歳以下	
資格要件	受検種目・受検教科（科目）の教諭普通免許状を所有するか、平成25年３月31日までに取得見込みであり、以下の受検種目ごとの資格のいずれかを出願時に有する者 全ての種目…臨床心理士、中高英語…TOEIC860点以上・TOEFL　iBT100点以上またはPBT600点以上・実用英語技能検定１級、中高理科(全科目)・工業(薬業)…薬剤師、中高情報…情報処理技術者試験合格者(詳細は実施要項参照)、中高工業(建築)…１級建築士、特別支援学校…理学療法士、作業療法士、言語聴覚士						
資格要件の確認方法	出願時に要件を満たすことを証明する書類の写しを提出させている。						
選考方法・試験内容	１次検査…小論文、専門教科筆答検査、個人面接、集団面接 ２次検査…教養、適性検査、個人面接、選択実技(小学校、特別支援(小)の受検者のみ)						

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）		14					14
	平成23年度採用者数（名）		4					4
	平成24年度受験者数（名）		9					9
	平成24年度採用者数（名）		4					4
	平成25年度受験者数（名）		7					7

（福井県）

選考名称	平成25年度大学院修士課程修了時特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	すべての校種、教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	一般選考の受験資格を満たす者で、次の①および②のいずれにも該当する者。 ①平成23年度または平成24年度福井県公立学校教員採用選考試験において、平成25年度福井県公立学校教員採用選考の大学院修士課程修了時特別選考受験を認められた者。 ②平成25年3月31日までに、選択して受験した専門教科の専修免許状を取得見込みの者。		
資格要件の確認方法	大学院修士課程の成績証明書の提出 平成23年度および平成24年度福井県公立学校教員採用選考試験関係公文書		
選考方法・試験内容	・個人面接　・適性検査　・レポート		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）							1
平成23年度採用者数（名）							1
平成24年度受験者数（名）							3
平成24年度採用者数（名）							3
平成25年度受験者数（名）							4

（長野県①）

選考名称	発達障害児童生徒特別支援のための選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）　若干名	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	LD・ADHD・高機能自閉症等発達障害に関する専門知識を有し、NPOや学校などで当該児童生徒に関わった経験が平成25年3月31日現在で3年以上ある者		
資格要件の確認方法	履歴書、NPOや学校等の所属長の推薦書		
選考方法・試験内容	「一般選考」又は「社会人を対象とした選考」のどちらかを選択（「一般選考」又は「社会人を対象とした選考」と同様）		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	6	1					7
平成23年度採用者数（名）	0	0					0
平成24年度受験者数（名）	0	1					1
平成24年度採用者数（名）	0	0					0
平成25年度受験者数（名）	2	1					3

（長野県②）

選考名称	博士号取得者を対象とした選考			開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	中学校（数学・理科）、高等学校（数学、理科）			特別免許状の活用	有				
募集人員	一般採用見込み数に含める			年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	（具体的に）	若干名			満	59	歳以下		
資格要件	理学・工学における博士の学位を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と見識を持ち、理数好きの生徒を育てる意欲のある者（所属長等の推薦書が必要）。中学校で受験する者にあっては教員免許状を有すること。高等学校で受験する者にあっては教員免許資格の有無を問わない。								
資格要件の確認方法	履歴書、所属長等の推薦書並びに博士号の学位を証明するもの（写しも可）								
選考方法・試験内容	「一般選考」又は「社会人を対象とした選考」のどちらかを選択。一次選考は免除。二次選考は他と同様。								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成24年度受験者数（名）	0	0	9	0	0		9	
	平成24年度採用者数（名）	0	0	2	0	0		2	
	平成25年度受験者数（名）	0	0	6	0	0		6	

（長野県③）

選考名称	小学校・中学校大学推薦選考			開始時期	本年度新規				
対象となる校種・教科	小学校・中学校			特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める			年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	（具体的に）	10名			満	59	歳以下		
資格要件	小学校普通免許状と中学校普通免許状両方を保有し、さらに中学校免許状は技能教科（音楽、美術、保体、技術、家庭）を含む複数免許状を保有している者。長野県教育委員会が依頼した大学の推薦を受けた者で、平成25年3月に卒業見込み又は大学院修了見込みの者								
資格要件の確認方法	依頼した大学長の推薦書								
選考方法・試験内容	一次選考は、書類審査（大学長推薦書、成績証明書）、筆記試験（専門）二次選考は、面接（個人面接、複数回実施）、適性検査、教科により実技あり								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成25年度受験者数（名）	5	2					7	

（岐阜県①）

選考名称	情報特別選考			開始時期	本年度新規			
対象となる校種・教科	高等学校・情報			特別免許状の活用	無			
募集人員	一般採用見込み数に含める			年齢制限	基本的年齢制限と同じ			
	（具体的に）	若干名			満	45	歳以下	
資格要件	経済産業省が行う基本情報技術者試験に合格した者							
資格要件の確認方法	出願時に合格を証明する書類の写しを提出							
選考方法・試験内容	第１次選考試験において筆記試験を免除し、面接試験のみを行う。他は一般受験者と同一。							

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成２５年度受験者数（名）			6				6

（岐阜県②）

選考名称	多文化共生特別選考			開始時期	本年度新規			
対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭			特別免許状の活用	無			
募集人員	一般採用見込み数に含める			年齢制限	基本的年齢制限と同じ			
	（具体的に）	若干名			満	45	歳以下	
資格要件	児童生徒および保護者に対して、文化や生活習慣の違いを説明できる程度のポルトガル語またはタガログ語の語学力を有する者							
資格要件の確認方法	第１次選考試験の面接試験の一部を当該外国語で行う。							
選考方法・試験内容	第１次選考試験の面接試験の一部を当該外国語で行う。							

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成２５年度受験者数（名）	1						1

（静岡県①）

選考名称	ポルトガル語・スペイン語が堪能な者を対象とした選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校教員、中学校教員、養護教員	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	日常生活や学校で必要なポルトガル語またはスペイン語を理解し、口頭で表現できる。		
資格要件の確認方法	ポルトガル語・スペイン語を母国語とする試験委員と口頭面接を実施し、その語学力・表現力を確認する。		
選考方法・試験内容	ポルトガル語・スペイン語を母国語とする試験委員と口頭面接を実施する他は、一般選考と同様とする。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	4	5			1		10
平成23年度採用者数（名）	1	3			1		5
平成24年度受験者数（名）	9	6			0		15
平成24年度採用者数（名）	3	2			0		5
平成25年度受験者数（名）	6	0			1		7

（静岡県②）

選考名称	博士号を取得した者を対象とした選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	高等学校教員・理科	特別免許状の活用	有
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	・大学院の課程に学んだ経験があり、平成24年４月１日現在において、博士の学位を取得済みである者。 ・観察、実験等を通じて科学的な考え方を養い、「理科好きの生徒」を育て、日本若しくは世界の科学の発展に寄与する人材を育てる意欲がある者。		
資格要件の確認方法	博士号取得に関する証明書		
選考方法・試験内容	教職・一般教養を課題作文にかえる以外は、一般選考と同様とする。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）			6				6
平成23年度採用者数（名）			0				0
平成24年度受験者数（名）			4				4
平成24年度採用者数（名）			0				0
平成25年度受験者数（名）			6				6

（愛知県①）

選考名称	外国語（ポルトガル語、スペイン語、中国語）堪能者選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校・中学校・特別支援学校の全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	外国語（ポルトガル語、スペイン語、中国語）が堪能（児童生徒及び保護者とのコミュニケーションを図り、文化や生活習慣の違いを説明できる語学力を有すること）である人		
資格要件の確認方法	願書の該当欄に○印を記入し、「外国語」欄にポルトガル語、スペイン語、中国語のうち堪能な外国語名を記入する。		
選考方法・試験内容	第１次試験の口述試験に加えて、当該外国語による面接を行い、面接の結果を成績に加味する。それ以外については「一般選考」と同じ。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成２３年度受験者数（名）	15	24		2			41
平成２３年度採用者数（名）	3	4		0			7
平成２４年度受験者数（名）	19	29		2			50
平成２４年度採用者数（名）	1	4		0			5
平成２５年度受験者数（名）	17	34		1			52

（愛知県②）

選考名称	昨年度の補欠者に対する特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	「平成24年度愛知県公立学校教員採用選考試験」を受験し、選考結果が「補欠」であった人が、「平成24年度愛知県公立学校教員採用選考試験」のときと同一の受験区分・教科（科目）で受験する場合		
資格要件の確認方法	願書の指定欄に、平成24年度（昨年度）の受験番号を記入する。		
選考方法・試験内容	第１次試験免除		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成２３年度受験者数（名）	12	9	7	18	4	0	50
平成２３年度採用者数（名）	5	2	2	10	2	0	21
平成２４年度受験者数（名）	9	0	0	8	0	0	17
平成２４年度採用者数（名）	6	0	0	4	0	0	10
平成２５年度受験者数（名）	1	0	23	8	7	0	39

（愛知県③）

選考名称	大学院進学による採用辞退者に対する特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	次のア又はイの要件を満たすことが必要である。 ア 「平成23年度（22年度実施）愛知県公立学校教員採用選考試験」を受験し、選考結果が「合格」で、大学院（教職大学院を含む。）進学又は在学を理由として辞退書を提出し採用を辞退した人が、次の①及び②の要件をともに満たし、「平成23年度愛知県公立学校教員採用選考試験」のときと同一の受験区分・教科（科目）で受験する場合は、次の手続きにより第2次試験の個人面接のみの選考とする。 ① 平成25年3月31日までに大学院修士課程を修了見込みであること。 ② 平成25年4月1日までに、平成23年度愛知県公立学校教員採用選考試験で受験した区分・教科の専修免許状が取得できていること。 イ 「平成24年度（23年度実施）愛知県公立学校教員採用選考試験」を受験し、選考結果が「合格」で、大学院（教職大学院を含む。）在学を理由として辞退書を提出し採用を辞退した人が、次の①及び②の要件をともに満たし、「平成24年度愛知県公立学校教員採用選考試験」のときと同一の受験区分・教科（科目）で受験する場合は、次の手続きにより第2次試験の口述試験（集団討議及び個人面接）での選考とする。 ① 平成25年3月31日までに大学院修士課程を修了見込みであること。 ② 平成25年4月1日までに、平成23年度愛知県公立学校教員採用選考試験で受験した区分・教科の専修免許状が取得できていること。		
資格要件の確認方法	①願書の所定欄に、平成24年度（昨年度）の受験番号を記入する。 ②大学院修了見込み証明書を出願時に提出する。		
選考方法・試験内容	資格要件のアについては、第2次試験の個人面接のみ行う。 資格要件のイについては、第2次試験の口述試験（集団討議及び個人面接）を行う。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	10	3	1	0	0	0	14
平成23年度採用者数（名）	10	3	1	0	0	0	14
平成24年度受験者数（名）	15	9	6	2	0	0	32
平成24年度採用者数（名）	15	8	6	2	0	0	31
平成25年度受験者数（名）	19	9	11	0	0	0	39

（愛知県④）

選考名称	介護理由退職者特別選考	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	全校種・全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	次のすべての要件を満たす人に限る。 ア 愛知県内の公立学校（名古屋市立学校を除く。）の正規任用教員（教諭・養護教諭・栄養教諭）であった人が、平成24年3月31日以降に、介護を理由にして退職し、出願時に退職校の校長が作成した「介護理由退職者特別選考証明書」の提出ができる人（退職時と同一校種、同一教科での出願に限る。） イ 出願時に、退職日から3年以内の人		
資格要件の確認方法	「介護理由退職者特別選考証明書」の提出		
選考方法・試験内容	第2次試験の集団討議、個人面接及び小論文での選考		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成25年度受験者数（名）	0	0	0	0	0	0	0

（京都府）

選考名称	大学推薦特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校(数学、理科)、高等学校(数学、理科)、特別支援学校	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 49 歳以下
資格要件	平成25年３月において、上記免許状取得のための対象となる大学等を卒業見込み若しくは修了見込みの方 小学校教諭一種（専修）免許状、中学校（数学）教諭一種（専修）免許状若しくは中学校（理科）教諭一種（専修）免許状又は高等学校（数学）教諭一種（専修）免許状若しくは高等学校（理科）教諭一種（専修）免許状又は特別支援学校教諭一種（専修）免許状を現に有する方又は平成25年３月31日までに確実に取得できる見込みの方。ただし、特別支援学校については、小学校、中学校及び高等学校のうちいずれかの普通免許状を合わせて有する方又は平成25年３月31日までに確実に取得できる方 昭和38年４月２日以降に生まれた方 京都府公立学校（京都市立学校を除く。）教員（小学校、中学校（数学、理科）、高等学校（数学、理科）又は特別支援学校）となることを強く志望し、京都府が求める教員像にふさわしい資質と能力を備えた方 公立学校教員としての適性を有し、健康かつ学業成績が優秀な方 京都府内どこにでも勤務できる方。ただし、北部採用枠については、京都府北部地域（綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町）において採用後10年間程度勤務できる方 地方公務員法第16条各号（欠格条項）、学校教育法第９条各号（欠格事由）及び教育職員免許法第５条（授与）第１項ただし書きの各号に該当しない方		
資格要件の確認方法	大学からの推薦書類及び志願書類により確認		
選考方法・試験内容	第１次試験：全部免除 第２次試験：個人面接、教育実践力テスト及び実技試験(一般選考に同じ)		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	88	53					141
平成23年度採用者数（名）	28	22					50
平成24年度受験者数（名）	101	45	49				195
平成24年度採用者数（名）	35	18	16				69
平成25年度受験者数（名）	96	38	43	22			199

（大阪府①）

選考名称	特別支援教育推進の選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	「中学校・中学部」「高校・高等部」「特別支援学校（幼稚部・小学部共通、小学部）」「養護教諭」「栄養教諭」	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 45 歳以下
資格要件	出願時に必要な免許状に加えて、特別支援学校教諭の普通免許状を所有すること。		
資格要件の確認方法	合格後、免許状で確認		
選考方法・試験内容	一般選考と同じ（1次：面接、択一式テスト、2次：面接、筆答テスト、実技テスト（対象教科のみ））		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	0	22	24	111	2	0	159
平成23年度採用者数（名）							23
平成24年度受験者数（名）	0	21	25	95	1	0	142
平成24年度採用者数（名）							25
平成25年度受験者数（名）	0	23	18	77	1	0	119

（大阪府②）

選考名称	大学等推薦者対象の選考	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	中学校・中学部（数学・理科・技術）、高等学校・高等部（国語・数学・理科（物理、化学、生物、地学））、特別支援学校（H25テストにおいて「中学校・中学部」、「高校・高等部」で募集を行う教科（科目））	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 45 歳以下
資格要件	・対象の校種教科（科目）等の教諭一種（専修）普通免許状取得の課程認定を受けている大学、大学院及び教職大学院在籍者のうち、推薦要件を満たす者で、学長等が推薦する者。		
資格要件の確認方法	大学からの推薦書等により確認		
選考方法・試験内容	1次選考を免除		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数（名）	0	29	54	0	0	0	83

（大阪府③）

選考名称	大学院進（在）学者対象の選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全ての校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 45 歳以下
資格要件	・平成23年度大阪府公立学校教員採用選考テスト（以下「H23テスト」という。）又は平成24年度大阪府公立学校教員採用選考テスト（以下「H24テスト」という。）に合格後、大学院進（在）学を理由として大阪府教育委員会に申出書を提出し、採用を辞退していること。 ・平成24年度中に大学院修士課程を修了すること。 ・平成25年4月1日までにH23テスト又はH24テストで合格した校種教科の専修免許状が取得できること。		
資格要件の確認方法	辞退届け提出者に願書を送付		
選考方法・試験内容	二次選考：面接		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）	14	11	16	0	2	0	43
	平成23年度採用者数（名）							39
	平成24年度受験者数（名）	19	10	16	2	0	0	47
	平成24年度採用者数（名）							40
	平成25年度受験者数（名）	13	13	34	0	1	1	62

（岡山県）

選考名称	特別選考C［講師経験者を対象とした特別選考］	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 39 歳以下
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)次の要件をすべて満たす者。 ①平成24年度（平成23年実施）岡山県公立学校教員採用候補者選考試験で，第1次試験の結果，第2次試験の受験資格を得た者。ただし，特別選考C[講師経験者を対象とした特別選考]で受験した者を除く。 ②平成24年度，常勤講師等又は非常勤講師として岡山県の公立学校等で勤務し，出願時に所属長の推薦を得た者。		
資格要件の確認方法	出願時に，特別選考調書，所属長の推薦書及び平成24年度（平成23年実施）岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の第1次試験又は第2次試験の結果通知の写しを提出させる。		
選考方法・試験内容	書類選考の結果，特別選考の対象となった者は，第1次試験を免除する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	68	69	35		14		186
平成23年度採用者数（名）	28	15	19	13	3		78
平成24年度受験者数（名）	97	68	61		8		234
平成24年度採用者数（名）	29	23	28	13	6		99
平成25年度受験者数（名）	61	54	33	10	8		166

（香川県）

選考名称	特別選考Ⅰ④	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	高等学校、特別支援学校	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 49 歳以下
資格要件	現に本県県立学校において10年以上実習助手の職(臨時又は非常勤の者を除く。)にある者。		
資格要件の確認方法	願書に記入された職歴内容で確認する。		
選考方法・試験内容	総合教養試験を免除する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）			1	0			1
平成23年度採用者数（名）			0	0			0
平成24年度受験者数（名）			3	0			3
平成24年度採用者数（名）			2	0			2
平成25年度受験者数（名）			2	0			2

（福岡県）

選考名称	教職大学院修了予定者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小・中・県立高・県立特支の全ての教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 40 歳以下
資格要件	平成25年3月31日までに教職大学院を修了予定の者		
資格要件の確認方法	・大学及び教職大学院における成績証明書を出願時に提出 ・教職大学院修了見込み証明書を最終合格後に提出		
選考方法・試験内容	一次試験において、集団討論、集団面接及び実技試験（音楽・美術・書道及び保健体育志願者のみ）を実施。二次試験は一般の受験者と同じ。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成24年度受験者数（名）	5	2	1	0			8
	平成24年度採用者数（名）	5	2	0	0			7
	平成25年度受験者数（名）	5	2	1	0			8

（熊本県）　（再掲：社会人特別選考）

選考名称	平成25年度熊本県立高等学校教諭等（福祉）特別選考	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	高等学校・福祉	特別免許状の活用	無
募集人員	採用予定数を明示する （具体的に）　2名程度	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 39 歳以下
資格要件	次の（ア）、（イ）のうち、少なくともどちらか一つに該当する者。（ア）介護福祉士の資格を取得した後、平成24年5月1日現在で5年以上の実務経験を有する者又は平成25年3月31日までに5年以上の実務経験を有する見込の者。（イ）医師、保健師、助産師又は看護師の資格を取得した後、平成24年5月1日現在で5年以上の実務経験を有する者又は平成25年3月31日までに5年以上の実務経験を有する見込の者。		
資格要件の確認方法	本人記述の志願書（資格記載欄及び履歴）で確認		
選考方法・試験内容	論述、個人面接		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数（名）			0				0

（鹿児島県）

選考名称	特別支援学校特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	特別支援学校	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ
	（具体的に）		満 40 歳以下
資格要件	特別支援学校教員免許状（盲・聾・養護学校の各教員免許状も可）を有する者（平成25年3月31日までに取得見込みの者も可）		
資格要件の確認方法	2次試験当日に免許状の写しを提出		
選考方法・試験内容	特別支援の小学部，中学部，高等部は，特別支援学校特別選考に申請のあった者の中から選考する。ただし，採用数に満たない場合は，小・中・高等学校の各受験校種に出願した者から選考する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	50	31	45				126
平成23年度採用者数（名）	4	1	3				8
平成24年度受験者数（名）	39	28	52				119
平成24年度採用者数（名）	6	1	5				12
平成25年度受験者数（名）	65	20	43				128

（さいたま市①）

選考名称	小学校音楽専科特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ
	（具体的に）		満 58 歳以下
資格要件	小学校で主に音楽の授業を行う教員を希望する者で、小学校普通教員免許状及び中学校音楽の普通教員免許状を所有している者又は平成25年3月31日までに取得見込の者		
資格要件の確認方法	教員免許状の写し又は教員免許取得見込証明書の提出		
選考方法・試験内容	第1次試験の筆答試験(教科等専門分野、一般教養及び教職教養)に替えて、論文試験を実施		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	31						31
平成23年度採用者数（名）	5						5
平成24年度受験者数（名）	29						29
平成24年度採用者数（名）	4						4
平成25年度受験者数（名）	34						34

（さいたま市②）

選考名称	特別支援教育特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小・中	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 58 歳以下
資格要件	主にさいたま市立小学校・中学校の特別支援学級又は特別支援学校において、特別支援教育担当教員を希望し、小学校普通教員免許状及び特別支援学校普通教員免許状(領域を問わない。)又は中学校普通教員免許状及び特別支援学校普通教員免許状(領域を問わない。)を所有している者又は平成25年3月31日までに取得見込の者		
資格要件の確認方法	教員免許状の写し又は教員免許取得見込証明書の提出		
選考方法・試験内容	第1次試験の筆答試験(教科等専門分野、一般教養及び教職教養)に替えて、論文試験を実施		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	34	20					54
平成23年度採用者数（名）	14	8					22
平成24年度受験者数（名）	32	28					60
平成24年度採用者数（名）	16	6					22
平成25年度受験者数（名）	22	23					45

（さいたま市③）

選考名称	小学校大学推薦特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 58 歳以下
資格要件	さいたま市の指定する大学の推薦を受けたもので、平成25年3月に卒業見込み又は、大学院修了見込みのもの。		
資格要件の確認方法	大学作成の推薦状の提出		
選考方法・試験内容	第1次試験を免除		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	45						45
平成23年度採用者数（名）	41						41
平成24年度受験者数（名）	42						42
平成24年度採用者数（名）	40						40
平成25年度受験者数（名）	45						45

（横浜市）

選考名称	特別選考Ⅲ（大学推薦特別選考）	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	小学校、中学校・高校（数学、理科）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	受験資格資格を満たし、次の（1）から（7）までのすべての要件を満たす者で、いずれも横浜市公立学校教員を第一志望とし、学長が推薦する者。 （1）平成25年3月に、小学校又は中学校（数学）若しくは中学校（理科）の一種普通免許状を取得できる大学を卒業する見込みの者、又は専修普通免許状を取得できる大学院を修了する見込みの者、若しくは教職大学院を修了する見込みの者 （2）小学校又は中学校（数学）若しくは中学校（理科）の一種普通免許状又は専修普通免許状を有する者、若しくは平成25年3月31日までに確実に取得できる見込みの者 （3）昭和28年4月2日以降に出生した者 （4）横浜市教育委員会が求める教師像にふさわしい資質・能力を有する者 （5）学業成績が優秀である者 （6）教育ボランティアに限らず、学生時代の様々な活動（部活動、社会貢献活動等）において、大学や社会に　に貢献し、学長が推薦に足る成果・実績を残していると判断する者。ただし、中学校・高校（数学・理科）については、数学又は理科において、優秀な成績を収めた者で、学長が推薦に足ると判断した者も可とする。 （7）地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格事項に該当しない者		
資格要件の確認方法	(1)学長による推薦書 (2)学生時代の活動における実績報告書 (3)学業成績証明書（各大学の様式による）		
選考方法・試験内容	書類選考を行い、合格者は、一次試験を免除する。 特別選考Ⅲに合格しなかった人は、一般選考第一次試験を受験することができる。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	83						83
平成23年度採用者数（名）	53						53
平成24年度受験者数（名）	100	78					178
平成24年度採用者数（名）	59	58					117
平成25年度受験者数（名）	85	61					146

（新潟市）

選考名称	前年度2次受検者特別選考	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教諭	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	平成24年度新潟市立小・中学校教員採用選考検査の第2次検査で不合格になった人で，平成24年度と同一校種・教科の受検を希望する人。		
資格要件の確認方法	前年度2次結果通知の写し		
選考方法・試験内容	書類選考を行い，その結果により，筆記検査（Ⅰ・Ⅱ）を免除。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成25年度受験者数（名）	21	19			4		44

（浜松市）

選考名称	バイリンガル選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	日常生活や学校現場に必要なポルトガル語又はスペイン語を理解し、口語及び簡単な文章で表現することができる者		
資格要件の確認方法	受験者の自己申告		
選考方法・試験内容	1次選考時にポルトガル語又はスペイン語による特別面接を行う。 簡単な日常会話及び相談活動を想定した言語能力等を審査する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	2	1			0		3
平成23年度採用者数（名）	0	0			0		0
平成24年度受験者数（名）	3	2			0		5
平成24年度採用者数（名）	1	0			0		1
平成25年度受験者数（名）	2	3			0		5

（大阪市）

選考名称	大学推薦特別選考特例	開始時期	本年度新規
対象となる校種・教科	中学校（数学、理科、技術）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 45 歳以下
資格要件	中学校（数学）、中学校（理科）、中学校（技術）の教諭1種（専修）普通免許状取得のための課程認定を受けている大学（大学院）から推薦を受けた人		
資格要件の確認方法	推薦書、成績証明書		
選考方法・試験内容	推薦書、成績証明書、小論文で判定する。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成25年度受験者数（名）	0	42	0	0	0	0	42

（堺市）

選考名称	大学院進（在）学者対象の選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種等（教科）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 59 歳以下
資格要件	①「一般選考」の資格要件を満たしていること。 ②次の（ア）（イ）（ウ）のすべてを満たしていること。 （ア）平成23年度又は平成24年度堺市立学校教員採用選考試験に合格後、大学院進学又は大学院在学中を理由として堺市教育委員会に申請書を提出し、採用を辞退していること。 （イ）平成24年度中に大学院修士課程を修了すること。 （ウ）平成25年4月1日までに「H23試験」又は「H24試験」に合格した校種等（教科）の専修免許状が取得できること。		
資格要件の確認方法	願書を堺市教育委員会に請求。資格要件を満たす人に願書を送付。 願書の経歴記入欄に受験資格に該当する免許要件等を記入。 選考試験合格後、修了証明書、専修免許状の写し等を提出。		
選考方法・試験内容	面接（個人面接）		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）							0
	平成23年度採用者数（名）							0
	平成24年度受験者数（名）	1						1
	平成24年度採用者数（名）							0
	平成25年度受験者数（名）	2	1					3

（岡山市）

選考名称	特別選考C［講師経験者を対象とした特別選考］	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 39 歳以下
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ｱ)一般選考の受験資格を満たす者。 (ｲ)次の要件をすべて満たす者。 ①平成24年度（平成23年実施）岡山県公立学校教員採用候補者選考試験で，第1次試験の結果，第2次試験の受験資格を得た者。ただし，特別選考C[講師経験者を対象とした特別選考]で受験した者を除く。 ②平成24年度，常勤講師等又は非常勤講師として岡山県の公立学校等で勤務し，出願時に所属長の推薦を得た者。		
資格要件の確認方法	出願時に，特別選考調書，所属長の推薦書及び平成24年度（平成23年実施）岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の第1次試験又は第2次試験の結果通知の写しを提出させる。		
選考方法・試験内容	書類選考の結果，特別選考の対象となった者は，第1次試験を免除する。		

実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数（名）							0
	平成23年度採用者数（名）	12	8			0		20
	平成24年度受験者数（名）							0
	平成24年度採用者数（名）	13	7			1		21
	平成25年度受験者数（名）							0

（北九州市）

選考名称	教職大学院修了者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種・全教科	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と異なる 満 49 歳以下
資格要件	学校教育法の規定に基づく教職大学院を修了した者、または受験日の属する年度内に修了予定の者		
資格要件の確認方法	志願書提出時に提出させる教職大学院修了証明書（修了予定者は修了見込証明書）にて確認		
選考方法・試験内容			

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）							0
平成23年度採用者数（名）							0
平成24年度受験者数（名）	0	0		0	0		0
平成24年度採用者数（名）	0	0		0	0		0
平成25年度受験者数（名）	2	1		0	0	0	3

（福岡市）

選考名称	教職大学院修了者特別選考	開始時期	従来から
対象となる校種・教科	全校種、全教科（高等学校を除く。）	特別免許状の活用	無
募集人員	一般採用見込み数に含める （具体的に）	年齢制限	基本的年齢制限と同じ 満 40 歳以下
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、かつ学校教育法の規定に基づく教職大学院を修了した人、又は平成25年3月31日までに修了見込みの人で、研究実績を有すると認める人		
資格要件の確認方法	教職大学院における研究実績などを提出させる（志願書提出と同時に）。 教職大学院修了証明書を提出させる（第2次試験の合格者のみ。）		
選考方法・試験内容	選考は一般選考と別枠で行う。試験内容は、第1次試験で一般教養・論文を実施。第2次試験では一般選考と同じ。		

実施状況	小	中	高	特支	養教	栄教	合計
平成23年度受験者数（名）	5	3		0	0	－	8
平成23年度採用者数（名）	2	2		0	0	－	4
平成24年度受験者数（名）	10	2		0	0	－	12
平成24年度採用者数（名）	2	0		0	0	－	2
平成25年度受験者数（名）	1	5		0	0	0	6